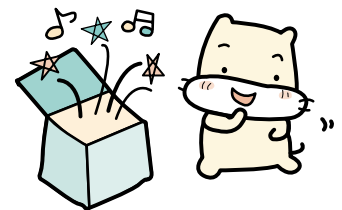
Panasonic

パーソナルコンピューター

取扱説明書『はじめましてパソコン』

品番 CF-X1 シリーズ

知っておいてほしいこと・必ずやってほしいこと・パソコンの基本のほか
パソコンによって広がる世界について紹介しています。

本書のほかに…

一問一答集
パソコンの一般的な操作方法や
よくある質問を紹介しています。

活用例集
パソコンを楽しく便利に使いこなす
ための活用例を紹介しています。

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびはパナソニックパーソナルコンピューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
・取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

説明書のこと

どんな説明書があるの？

紙の説明書

はじめましてパソコン
- この本からスタート！ -
（本書）

・注意してほしいこと
・最初にすること
・必ずしてほしいこと
・このパソコンの紹介
・パソコンの基本

一問一答集
- 知りたいとき・困ったときのQ&A -

・周辺機器のつなぎかた
・省電力機能・通信いろいろ
・画面で見る説明書の見かた
・再インストールのしかた
・各部の名称と働き

活用例集
- パソコンがおもしろくなる -

・音楽をきく
・マイベストソング集をつくる
・画像をみる
・マイベストショットを取り込む
・インターネット・電子メール

パソコンの画面上で見る説明書

ワンポイント情報集
- 必要なときに -

3分冊の紙の説明書には書かれていない詳細情報

各ソフトウェアの説明書
- アプリケーションを使うときに -

・本のようにひとつの文書にまとめられた説明書
・操作の途中で見ることができる「ヘルプ」機能

パソコン・サポートとつきあう方法
- パソコンは、はじめてのかたに -

・ご相談窓口の上手な利用法
・パソコンの専門用語や略語

補足説明
- 一度は目をとおしてください -

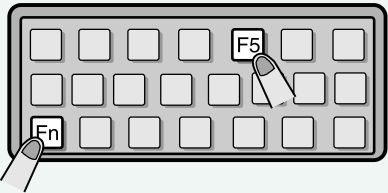
・補足的な説明
・このパソコンの最新情報

コマンド一覧
- 専用のコマンドを使って通信するときに -

・内蔵モデムコマンド一覧
・ワイヤレスコムポートコマンド一覧

・「パソコンの画面上で見る説明書」の見かたについては、『一問一答集』をご覧ください。
・「コマンド」については「知っておきたい用語集」をご覧ください。

この説明書での約束ごと

キー文字の表記

・キーの文字は、説明や操作に必要な文字だけを四角で囲んでいます。

（例）

キーの文字	この説明書での記載	意味
[N み]	[N]	[N み] を押して「N」を入力する。
	[み]	[N み] を押して「み」を入力する。

・あるキーを押しながら、別のキーを押すような操作の説明は、次のように「＋」を使って表記します。

（例）

この説明書での記載	意味
[Fn]＋[F5]	[Fn]を押しながら[F5]を押す

参照先の表記

参照してほしいページ・項目・他の説明書などがある場合は、📖の後に参照先を記載しています。

（例）📖本書 24 ページ

📖本書「使う前の準備」

📖『活用例集』「音楽 CD をきこう」

画面やイラスト

本文中の画面やイラストは一例です。一部実際と異なる場合があります。

Windows の表記

正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
本書では、Windows または Windows Me と表記します。

もくじ

このパソコンの紹介

（本書 11 ページ）

最初にすること

（本書 25 ページ）

パソコンの基本

（本書 35 ページ）

必ずしてほしいこと

（本書 51 ページ）

知っておきたいこと

（本書 71 ページ）

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や障害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

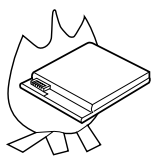
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

バッテリーパックに関する注意

⚠危険

火中に投入したり加熱したりしない

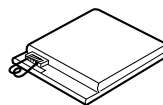
禁止

発熱・発火・破裂の原因になります。

ネックレス、ヘアピンなどといっしょに持ち運んだり保管したりしない

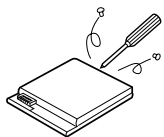
禁止

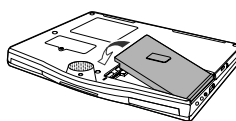
発熱・発火・破裂の原因になります。

プラス(＋)とマイナス(－)を金属などで接触させない

禁止

発熱・発火・破裂の原因になります。

クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしたりしない

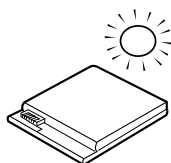
禁止

発熱・発火・破裂の原因になります。

付属の充電式電池は、必ず本機で使用する

CF-X1シリーズ専用の充電式電池です。本機以外に使用すると、発熱・発火・破裂の原因になります。

指定された方法で充電する

取扱説明書に記載された方法で充電しないと、発熱・発火・破裂の原因になります。

火のそばや炎天下など、高温の場所で充電・使用・放置をしない

禁止

発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠警告

異常が起きたらすぐに電源プラグとバッテリーパックを抜く

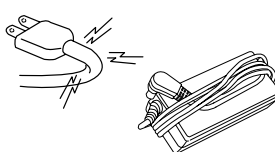
電源プラグを抜く

・本体が破損した
・本体内に異物が入った
・異臭がする
・煙が出ている　　・異常に熱い
などの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● 異常が起きたらすぐに電源を切って電源プラグとバッテリーパックを抜き、販売店にご相談ください。

電源コード・電源プラグ・AC アダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

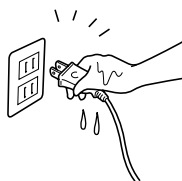
● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

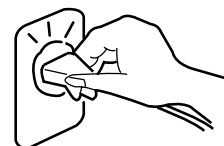
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない

禁止

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

本機を改造しない また、本書に記載のない方法で分解しない

分解禁止

高電圧に注意
本機を分解・改造しない

[本体に表示した事項]

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。また、改造や間違った方法での分解は火災の原因にもなります。

上に水などの入った容器や金属物を置かない

禁止

水などがこぼれたり、クリップ、コインなどの異物が中に入ったりすると、火災・感電の原因になります。

● 内部に異物が入った場合は、すぐに電源を切って電源プラグとバッテリーパックを抜き、販売店にご相談ください。

SD メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

あやまって飲み込む恐れがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

不安定な場所に置かない

禁止

バランスが崩れて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

本機の上に重いものを置かない

禁止

バランスが崩れて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

炎天下の車中に長時間放置しない

禁止

高温により、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良等により火災・感電につながることがあります。

通風孔をふさがない

禁止

内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

電源プラグを接続したまま移動しない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

- 電源コードが傷ついた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

電源コードは、プラグ部分を持って抜く

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

必ず指定の AC アダプターを使用する

指定以外の AC アダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

禁止

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

1 時間ごとに 10～15 分間の休憩をとる

長時間続けて使用すると、目や手などの健康に影響を及ぼすことがあります。

長時間直接触れて使用しない

禁止

本機や AC アダプターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけど※1の原因になります。

ひび割れたり変形したりした CD・DVD は使用しない

禁止

高速で回転するため、飛び散ってけがの原因になることがあります。

- 円形でない CD・DVD や、接着剤などで補修した CD・DVD も同様に危険ですので、使用しないでください。

CD-R/RW ドライブ※2 や DVD-ROM&CD-R/RW 一体ドライブ※3 の内部をのぞきこまない

禁止

内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。

- 内部の点検・調整・修理は、販売店にご相談ください。

※1 低温やけどについて
体温より少し高い温度のものでも、皮膚の同じ個所に、長時間、直接触れていると、低温やけどを起こすおそれがあります。

※2 CF-X1FW のみ

※3 CF-X1FR/X1FM のみ

モデムは日本国内の一般電話回線で使用する

会社、事務所等の内線電話回線（構内交換機）やデジタル公衆電話のデジタル側コンセントに接続したり、海外で使用したりすると、火災・感電の原因になることがあります。

取り扱うときは

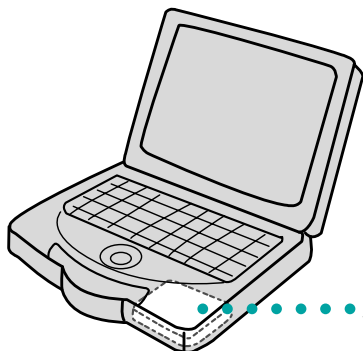
こんなところに気をつけて

持ち運ぶとき

●落としたり、机の角など固いものにぶつけたり、衝撃を与えないでください。
（下記「ハードディスクの取り扱い」）

ディスプレイ（LCD パネル）の取り扱い

・衝撃や振動に弱く、破損しやすいため、持ち運びのときは十分注意してください。
・カラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で製造されていますが、ちょっとした環境変化等で点灯しなかったり、常時点灯したりする画素ができることがあります。これらの画素が0.002%以下（有効画素が99.998%以上）のものは故障ではありません。あらかじめご了承ください。

ハードディスクの取り扱い

ハードディスクは衝撃に弱く、破損するとパソコンが使えなくなる場合があります。
パソコンの取り扱いには十分注意してください。

航空機を利用するとき

機内に持ち込んでください。また、使うときは航空会社の指示にしたがってください。

「ハードディスク」など用語については、「知っておきたい用語集」（本書 74 ページ）をご覧ください。

お手入れのしかた

●ディスプレイ部分
ガーゼなどの乾いたやわらかい布で、軽く拭いてください。

●ディスプレイ以外の部分
水または水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸したやわらかい布をかたくしぼって、やさしく汚れを拭き取ってください。
中性の台所用洗剤以外の洗剤（弱アルカリ性洗剤など）を使用すると、塗装がはげるなど、塗装面に影響を与えることがあります。

・ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどは使わないでください。塗装がはげるなど、塗装面に影響を与える場合があります。また、市販のクリーナーや化粧品の中にも、塗装面に影響を与える成分が含まれている場合があります。
・水や洗剤を直接かけたり、スプレーで噴きかけたりしないでください。液が内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。

データの保護のしかた

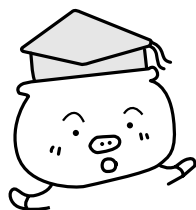
コンピューターウィルスから、データを守るには

コンピューターウィルスとは、パソコンにトラブルを起こすように仕組まれたプログラムのことです。インターネットや電子メール、またフロッピーディスクなどの媒体を通じてウィルスの入ったデータを取り込むと、そのパソコンもウィルスに感染し、さまざまなトラブルが発生します。ウィルスの感染からパソコンを守るために、ウィルスチェックプログラムで定期的にチェックを行うようにしましょう。（詳しくは『一問一答集』）

データを壊さないために

Windows やアプリケーションの動作中および HDD アクセスランプ( )の点灯中は、電源を切らないでください。アクセス中に電源を切ると、データの破損の原因になります。

データのバックアップをとる

ハードディスクに保存している必要なデータは、万一の場合（故障・変化・消失）に備えて定期的にバックアップ（コピー）をとってください。（詳しくは『一問一答集』）

このパソコンの紹介

各部の名称と働き

このパソコンはどんな形をしていて、どんな機能を持っているのかなど各部の名称と働きについて紹介します。（働きについて詳しくは『活用例集』や『一問一答集』をご覧ください。）

前面／左側面

ドライブ

CF-X1FW：CD-R/RW ドライブ
CF-X1FM/X1FR：DVD-ROM&CD-R/RW 一体ドライブ

スピーカー

SD/マルチメディアカードスロット

SD メモリーカードおよび
マルチメディアカード(MMC)用スロット

オーディオ出力端子

光デジタル音声出力端子 / オーディオ入力端子

（Windows 起動時、赤点灯）　OPT OUT/LINE IN
光入出力端子付きの MD レコーダーを接続。
また、オーディオ出力端子付きのオーディオ機器からの入力端子としても利用可能。

マイク入力端子

背面

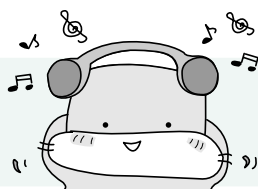
底面

パソコンで広がる世界

パソコンのある生活は、思った以上に便利で楽しいもの。
インターネットにメール。
パソコンで音楽だってきけるし、映画だってみることができる。

専用のソフトを使えば、
好きな曲ばかりを集めたマイベスト CD をつくったり、
お気に入りのショットをパソコン上のアルバムで整理したり、
趣味の世界もどんどん広がっていきます。
また、住所録を管理したり、駅の時刻表をパソコンで調べたり、日々の暮らしがより便利になります。

さあ、あなたもパソコンの世界の扉をあけてみましょう。

（以降に記載の機器について：この説明書の「箱の中身をチェック」に記載されている機器以外は、すべて別売品です。）

きく

お気に入りの曲をききながら、パソコンが使える。

家に持ち帰ったこの仕事。
なかなかはかどらなくてイライラ。
音楽をききながらやると、気分転換になって
仕事もスイスイ。

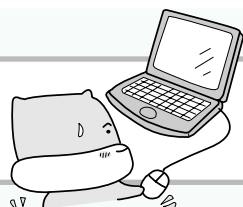
『活用例集』「音楽 CD をきこう」

曲を選んだり､再生･停止の操作などはWindows Media Player の画面上で行います。

パソコンを CD プレーヤーがわりに使おう。

Windows が起動していなくても、操作パネルを使えば音楽がきける。
CD プレーヤーがわりに使っちゃおう。

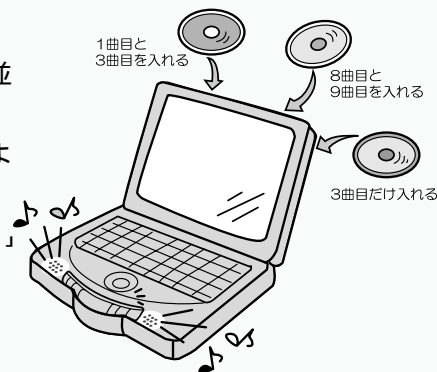
『活用例集』「音楽 CD をきこう」

操作パネルは、パソコンの前面にあります。
CD プレーヤーを使う感覚で操作できます。

つくる

好きな曲を好きな順番に並べて、パソコンできこう。

好きなアーティストの音楽CDでも、
あまり好きじゃない曲があったりするもの。
自分のお気に入りの曲ばかりを好きな順番に並べ替えてきくことができたら...
マイベストソング集をパソコンでつくってみよう。

『活用例集』「マイベストソング集をつくろう」

使用ソフト BeatJam X-TREME PLAYER

SDオーディオプレーヤーで、好きな曲を好きな順番できこう。

SDメモリーカードに書き込めば、コンパクトで軽量なSDオーディオプレーヤーできける。
身軽に行動したいときにはとっても便利。

『活用例集』「SDメモリーカードを使うには」

使用ソフト SD-Jukebox（別売りのSDオーディオプレーヤーに付属）

好きな曲だけを集めたオリジナルの音楽CDやMDをつくろう。

パソコン上のマイベストソング集を、外出時にもききたいな...
そんなときにはマイベストソング集をCD-Rメディアに書き込めばOK！ポータブルCDプレーヤーできいたり、カーオーディオできいたり。
また、MDに書き込めばMDレコーダーできくこともできる。

『活用例集』　「オリジナル音楽CDをつくろう」
「オリジナルMDをつくろう」

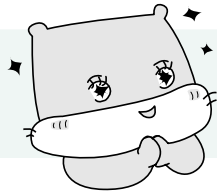
使用ソフト BeatJam X-TREME PLAYER

著作権に気をつけて！

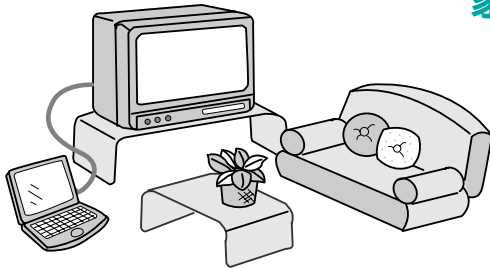
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■著作権について

●放送やCDその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
従って、それらから録音したCD、MDやテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
●使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部（『活用例集』）にお尋ねください。

画像

みる

今まではプレーヤーがなかったから、みることのできなかったDVDビデオ。
このパソコンがあれば、
家で映画鑑賞ができる！

CF-X1FM/X1FR **のみ**

明日はお休み。今日はみんなで夜遅くまで映画鑑賞。ずっとみたかったこの映画、
パソコンとテレビをつないで大画面でみれば、迫力があって、家でも十分楽しめる。

『活用例集』「DVDビデオをみる」

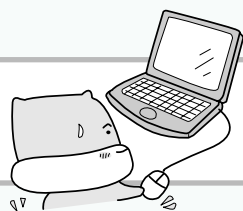
使用ソフト WinDVD 2000

DVD-RAMディスクも
パソコンで楽しめる！

CF-X1FM/X1FR **のみ**

この前行った公園でのビデオ。お隣さんがDVD-RAMディスクで届けてくれた。デッキがないからどうしようかと思ったけど...
よかった。このパソコンならみることができる！

『活用例集』「DVD-RAMディスクを再生する」

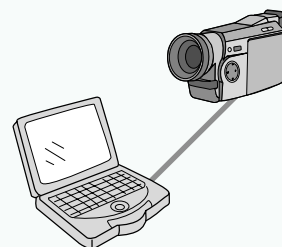
使用ソフト DVD-MovieAlbumLE

つくる

デジタルビデオカメラなどで撮影した映像から、お気に入りの１ショット“マイベストショット”を取り込もう。

かわいいー、みてみて！この顔とってもいいね。
今年の年賀状はこれでいこう。

『活用例集』「動画からマイベストショット（静止画）を取り込む」

“マイベストショット”ボタンをクリックした前後1秒間（64コマ）の静止画の中から、一番お気に入りのショットを選べる。

使用ソフト　DVキャプチャー（マイベストショット）

お気に入りのシーンを画像取り込み。

使用ソフト　DVキャプチャー

デジタルビデオカメラで撮影した映像の中から、お気に入りのシーンを動画取り込み。撮影しながら取り込むことも。

『活用例集』「動画を取り込む」

アルバムに整理

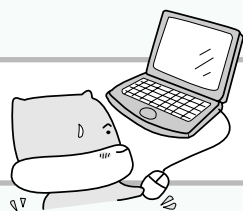
アルバムに静止画と動画の両方を登録できる。画像にコメントや音声をつけたり、画像の大きさを変えたり、いろいろとアレンジ。
お気に入りのアルバムを作るのって楽しいよね。

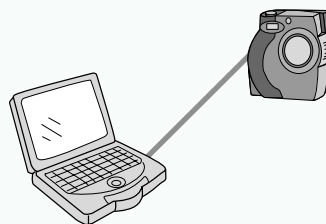
『活用例集』「アルバムをみたり、編集したりしよう」

使用ソフト　蔵衛門8デジブック for パナソニック

はがきに印刷

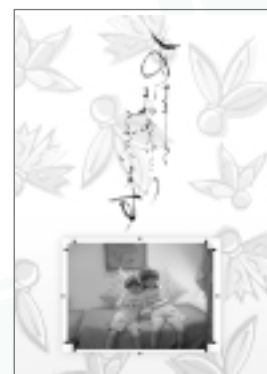
『活用例集』「取り込んだ画像を活用しよう」

使用ソフト　蔵衛門8デジブック for パナソニック

つくる

デジタルスチルカメラで撮影した写真をスライドショーにして、CD や VHS ビデオテープに記録できる。

『活用例集』「デジタルカメラの写真を使おう」

使用ソフト　画贈屋さん

はがき・カレンダーに！

『活用例集』「取り込んだ画像を活用しよう」

使用ソフト　蔵衛門 8 デジブック for パナソニック

CD・ビデオラベル、あて名ラベル、名刺などのフォームを選び、文字を入力するだけですぐに印刷ができる。

アルバムに！

『活用例集』「アルバムをみたり、編集したりしよう」

使用ソフト　蔵衛門 8 デジブック for パナソニック

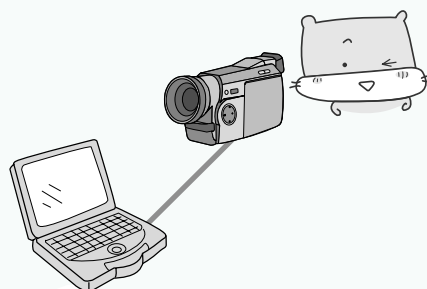
『活用例集』「ラベルやシールをつくろう」

使用ソフト　印刷工房 2001 for パナソニック

編集ソフトを使ってビデオ編集。お気に入りのシーンを集めて“マイベストムービー”をつくろう。

この前の“自然の森探検ツアー”で撮影したビデオ。
いろいろと編集して、自信作に変身させて
じっくりと鑑賞。

『活用例集』「デジタルカメラの動画を編集しよう」

使用ソフト　MotionDV STUDIO

アルバムに登録した画像を、はがきやカレンダーにして印刷！携帯電話への静止画つきメール送信やスライドショーも楽しめる。

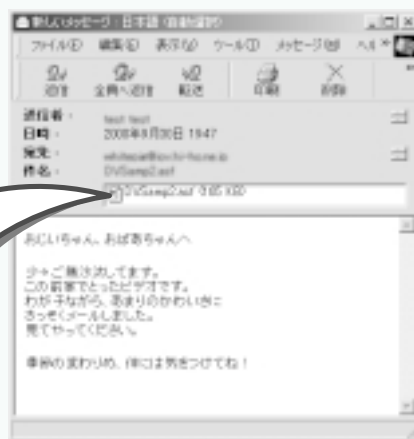
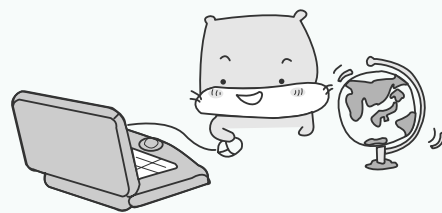
『活用例集』「取り込んだ画像を活用しよう」

使用ソフト　蔵衛門 8 デジブック for パナソニック

取り込んだ画像を、電子メールに添付して送信。見せたい人に、すぐに見せられる！

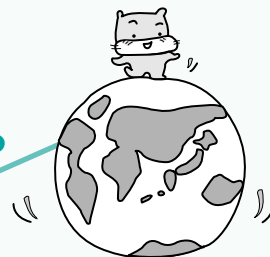
かわいいー。
さっそく、おじいちゃんたちにメール
で送ってあげよう。きっと喜ぶはず！

『活用例集』「動画をメール送信しよう」

使用ソフト　VideoGift

インターネット

インターネットを使うと、さまざまな情報の中から、自分の知りたい情報を探し出すことができる。また、インターネット上でショッピングをすることもできるし、コミュニケーションの場としても活用できる。
まず、しくみをよく理解して、インターネットを楽しみましょう。

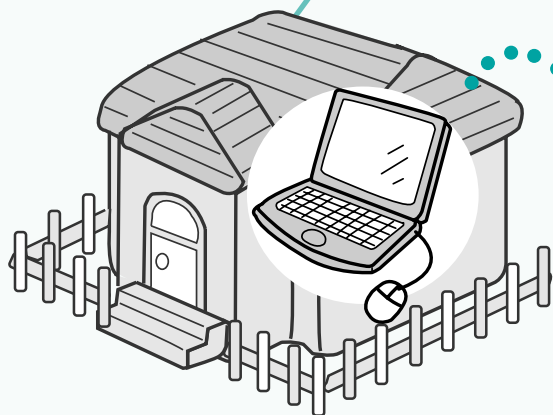
プロバイダーに加入

インターネットにアクセスするには、いずれかのプロバイダー（接続サービス会社）に加入する必要があります。
契約したプロバイダーには、月々の利用料金を支払います。（プロバイダーによっては、新規加入料金が必要な場合もあります。）

世界につながる

プロバイダーに接続

電話回線を通じて、契約したプロバイダーにパソコンから接続します。
このとき、電話で話すのと同じように電話料金がかかります。長くつなげばつなぐほど、遠くへつなげばつなぐほど、電話料金が多くかかります。プロバイダーは、いくつかの拠点（アクセスポイント）を持っているので、一番近いアクセスポイントを選んで接続するのがコツ。
（電話料金は、契約している電話会社に支払います。）

モデムを準備・ケーブルで電話コンセントにつなぐ

モデムは、電話回線を通じて、パソコン間の通信をできるようにするための機器。
このパソコンの中には、すでに組み込まれているので、あとは、付属のモジュラーケーブルを使ってパソコンと電話コンセントをつなぐだけ。
また、専用のケーブルで携帯電話やPHS電話をつないで通信することもできます。

どんなホームページがあるの？ もっとホームページを楽しみたい！ という人のための「ウェブナビゲーター」

性別や年齢などをもとに「ニュース」「旅行」などのジャンル別ホームページをあなたに提案。
興味を持ったジャンルのホームページをたくさん探したり、気に入ったホームページを残しておいたり。

『活用例集』「いろいろなホームページを一覧表示しよう」

使用ソフト　ウェブナビゲーター 2

デジタルビデオカメラに映っている映像をリアルタイムに相手に送って通話することができる！

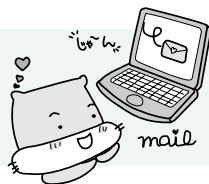
音声もデジタルビデオカメラのマイクを通してやりとり。

『活用例集』「デジタルビデオカメラを使ってテレビ電話のように話そう」

使用ソフト　DV@Talk

パソコン上のホームページ閲覧ソフトから、いろんなホームページにアクセス！

『活用例集』「インターネット・メール」

使用ソフト　Internet Explorer

電話ほど直接的じゃないので、相手の都合もあまり気にすることもないし、空いた時間をうまく利用できる電子メールはとっても便利。
メールだからこそ言えること、話すより書いたほうが伝わりやすいことがある。また、きちんと管理しておけば、あとから見たいときにいつでも取り出せる。プライベートや仕事にと、なにかと大活躍のメール。
（プロバイダーと契約した際に、メールのやりとりをするのに必要なメールアドレスをもらいます。）

『活用例集』「インターネット・メール」

使用ソフト　Outlook® Express

文字イラストが送れるイラストメール

『活用例集』「イラストメールを送信しよう」

使用ソフト　イラストメール

大切な人からのメールには、着信メロディを設定できる！

『活用例集』「E-MAIL ボタンを使って自動送受信しよう」

使用ソフト　Outlook® Express

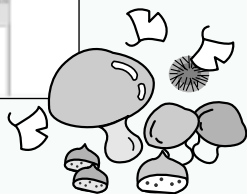
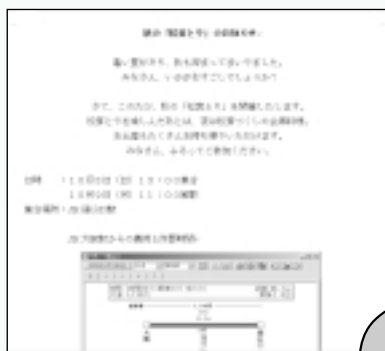
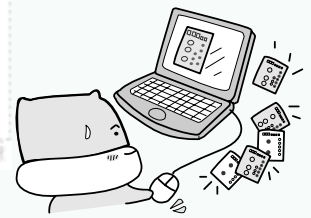
いろいろ

“ はがきをつくる ”

年賀状のあて名書きも、パソコンでやればラクチン！

作成した住所録から呼び出すだけで、簡単にあて名が書ける。
裏面もサンプルレイアウトから気に入ったものを選んで、文字を書き換えたり、イラストを入れ換えたり。今年の年賀状づくりが楽しみ。

『活用例集』「はがきをつくろう」

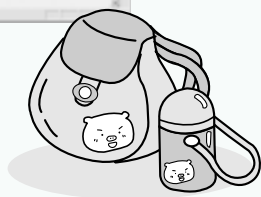
使用ソフト　筆ぐるめ

“ 文書をつくる ”

みんなに配るような資料や、計算するのが面倒な書類もおまかせ！

文書作成ソフト「Microsoft® Word」はとても一般的。また、表計算ソフト「Microsoft® Excel」を使えば、面倒な計算も自動でやってくれるから、とっても便利。

付属別紙『Microsoft® Office XP Personal のご案内』

アプリケーションパックに付属の説明書

使用ソフト　Microsoft® Office XP Personal

“ 駅の情報を調べる ”

駅の時刻表や運賃などを、パソコン上で簡単チェック！

出発地と目的地を入力するだけで、最適な経路・所要時間・運賃を調べられる。また、出発時刻や到着時刻を入力すると、希望にあうダイヤを教えてくれたり。旅行やお出かけ前のプランを練るときにとっても便利。

（時刻表・運賃は2001年3月1日現在のものです。その後、変更されている場合もあります。ソフトのバージョンアップについては、付属別紙をご覧ください。）

『活用例集』「経路・時刻・運賃を調べよう」

使用ソフト　駅すぱあと

“ CD のコピーをつくる ”

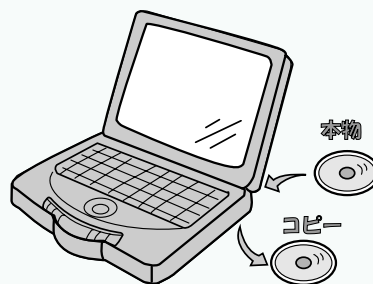
大切な CD のバックアップコピーをとっておこう。これで安心！

自分の大切な CD が、破損してしまったら ...
万一、そんなことがあっても、バックアップコピーをとっておけば安心！そのほかにも、オリジナルの音楽 CD をつくったり、使いかた次第でいろいろなことができる。

『活用例集』「CD にデータを書き込もう」

『一問一答集』「CD-R や CD-RW のディスクにファイルを書き込むには？」

本書 15 ページ「著作権に気をつけて！」

使用ソフト　B's Recorder Gold / B's CLiP

“ 電話帳の編集をする ”

携帯電話の電話帳の編集ってどうも苦手。そんなあなたもこれがあれば平気。

携帯電話の電話帳機能は必需品。だけど、その電話帳づくりがどうも苦手というあなた。
パソコン上でやってしまえば、文字の入力もラクだし。番号の桁数が増えたりなんてときには、いっせいに変更できるし。これなら使いこなせそう。

『活用例集』「携帯電話の電話帳をパソコンで編集しよう」

使用ソフト　MobileEditor 2000

最初に

す

る

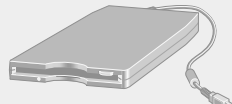
こ

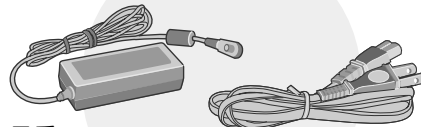
と

さあ
やろう！

箱の中身をチェック

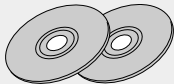
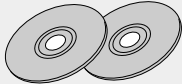
**パソコンを持って帰ったら、まず、箱の中身を確かめましょう。
足りないものがあったり、購入したものと違うものが入っていたりした場合は、お買い上げの販売店にお確かめください。**

フロッピーディスクドライブ 1個（外部FDD）

品番:CF-VFDU03

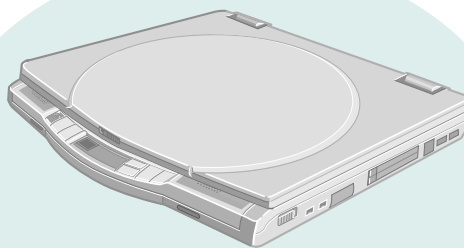
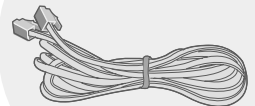
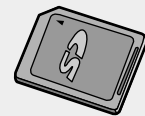
AC アダプター 1個

品番:CF-AA1639A

電源コード 1本付き

パソコン 1台

プロダクトリカバリー CD-ROM 2枚

アプリケーション CD-ROM*2枚

*WinDVD2000 のシリアルナンバーを記載したカードも入っています。（CF-X1FR/CF-X1FM のみ）

モジュラーケーブル 1本

お願い

パソコンの包装袋のシールをはがす前に、「ソフトウェア使用許諾書」（本書82ページ）の内容を確認してください。

SD メモリーカード 1枚（透明ケース入り）

品番:RP-SD008
または
RP-SD008B

お願い

金属端子部を手や金属で触らないでください。

『一問一答集』

アプリケーションパック 1部
(Microsoft® Office XP Personal)

標準バッテリーパック 1個

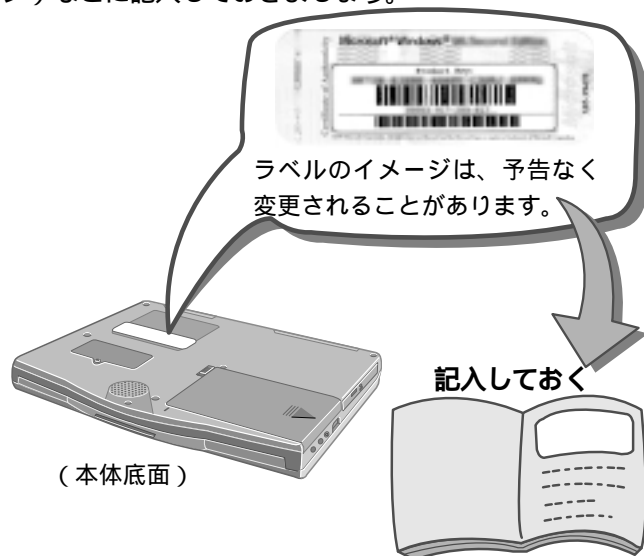
品番:CF-VZSU14

印刷物一式

取扱説明書 3部		その他の印刷物
（本書）		・ヒサゴ製光沢紙 VHS ビデオラベルサンプル ・お買い求め後、すぐに「故障かな？」と思われたときは… ・パソコンクィックサービスのご案内 ・ユーザーフォーラムのご紹介 ・Microsoft® Office XP Personal のご案内 ・駅すぱあとのご案内 ・各種ご案内（Hi-HO・@nifty・ODN・BIGLOBE・ドコモ AOL・DION・OCN） ・各種登録はがき MotionDV STUDIO 筆ぐるめ B's Recorder GOLD/B's CLiP ジャストシステム
Windows Meクイックスタートガイド 1部	保証書 1部	

使う前の準備

プロダクトキーを書きうつす

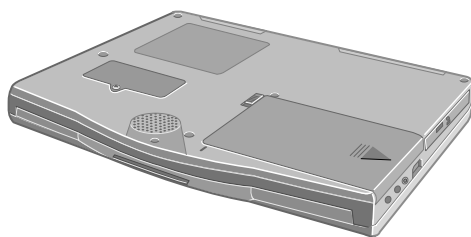
プロダクトキーとは、パソコンを識別するための記号や番号のことです。パソコンの底面に貼られたラベルに記載されています。
通常は必要ありませんが、「再インストール」と呼ばれる操作を行う場合に必要です。必要になったとき、操作の途中でパソコンを裏返したりすることがないように、あらかじめ説明書の余白（本書93ページ）などに記入しておきましょう。

再インストールとは
パソコンの動作が不安定になったり、ハードディスクの内容が壊れてしまったりしたときに、パソコンを工場から出荷された状態に戻すことができます。この作業を「再インストール」といいます。（『一問一答集』）

見間違いやすいプロダクトキーの文字
Ｑ：アルファベットのＱ（キュー）
８：数字の８
Ｂ：アルファベットのＢ（ビー）

バッテリーパックを取り付ける

バッテリーパックとは充電式電池のことです。会議室や外出先などで、電源コンセントから電源をとることができない場合にも、バッテリーパックがあるとパソコンを使うことができます。
バッテリーパックは、最初はパソコンに取り付けられていません。付属品の箱の中に入っています。パソコンを使い始める前に、バッテリーパックを取り付けておいてください。

取り付けかた

1 本体を裏返す。

お願い
- 必ず「安全上のご注意」（本書6ページ）をお読みください。
- 指定のバッテリーパック以外は使用しないでください。
- バッテリーパックの取り付けは、パソコンの電源を切った状態で行ってください。
- バッテリーパックの取り扱いについて詳しくは『一問一答集』をご覧ください。

2 バッテリーパックのカバーを取り外す。

❶ ラッチを矢印の方向にスライドした状態で

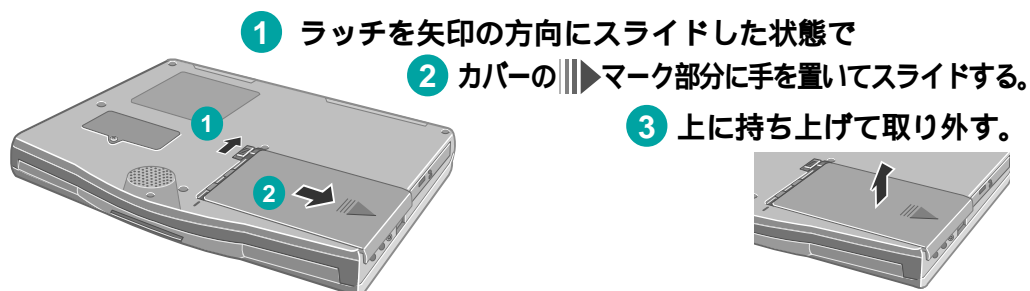
❷ カバーの▶マーク部分に手を置いてスライドする。

❸ 上に持ち上げて取り外す。

3 バッテリーパックを取り付ける。

タブを持って、コネクターのない側から挿入する。

4 バッテリーパックのカバーを取り付ける。

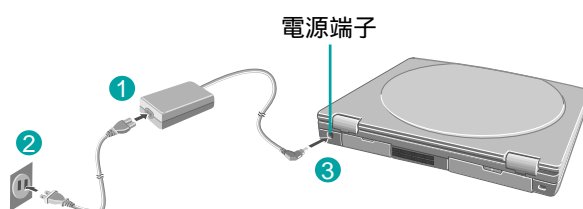
❶ カバーをパソコンの目印にあわせて置く。

❷ 矢印の方向にスライドして、ロックする。

> バッテリーパックを取り付けたら、AC アダプターを接続して充電をしましょう。
> バッテリーパックは、工場から出荷された状態では充電されていません。付属の AC アダプターを使って電源コンセントに接続すると、自動的に充電が始まります。

AC アダプターを接続する

付属の AC アダプターを使って、パソコンを電源コンセントにつなぎましょう。
使うことができるACアダプターはパソコンによって決まっています。必ず、付属品または別売り品として紹介されているものをお使いください。

接続のしかた

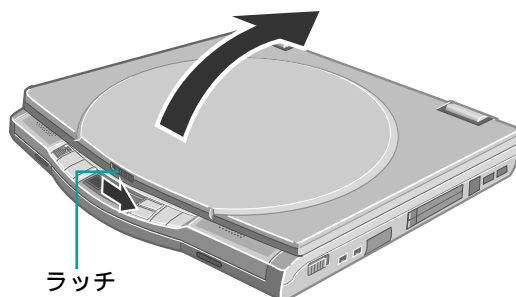
❶→❷→❸ の順に接続する。

> **充電にかかる時間**
> 約 3 時間
> （パソコンの動作状態により、変わります。）
> **取り外しかた**
> 接続するときとは逆に
> ❸→❷→❶の順に取り外します。

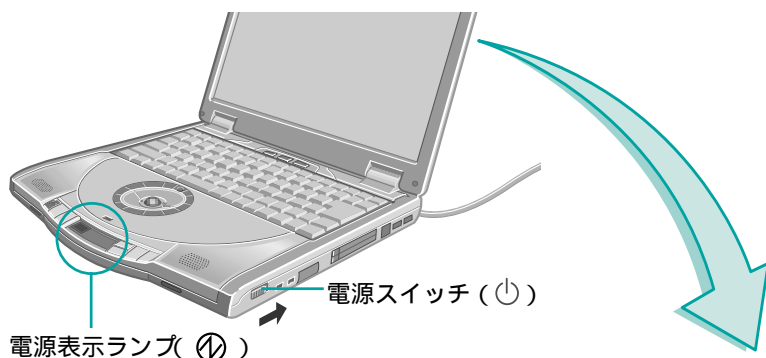
はじめて電源を入れる

バッテリーパックを取り付けて AC アダプターを接続したら、いよいよパソコンの電源を入れましょう。

はじめて電源を入れるときは、バッテリーパックと AC アダプター以外の機器は接続しないでください。

1 ディスプレイを開ける。

ラッチを矢印の方向にスライドしながら、ディスプレイを開く。

2 電源を入れる。

電源スイッチをスライドし、電源表示ランプが点灯したら手を離す。

数秒待つと、ディスプレイに Windows のセットアップ画面が表示されます。
次ページの「Windows のセットアップのしかた」の手順をご覧のうえ、操作してください。

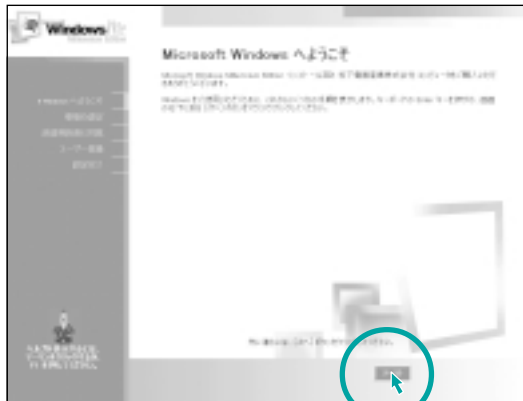
お願い

Windows のセットアップが終わるまで、絶対に電源を切らないでください。

セットアップ画面とは
パソコンを使い始める前に、使用許諾書に同意したりなどの準備をするための画面です。

Windows のセットアップのしかた

パソコンを使う前の準備作業です。以下の手順にしたがって操作してください。

1 説明を読んで、次へ進む。

[次へ]を**クリック**

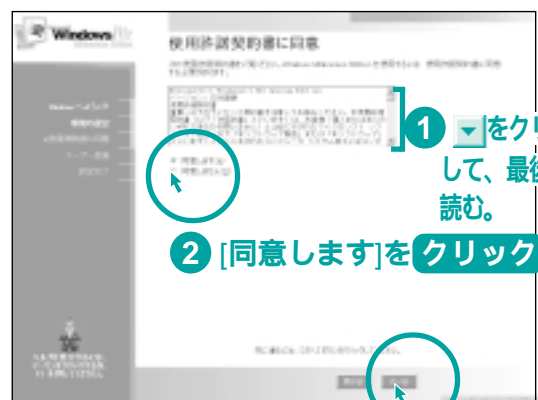
2 文字練習を省略して、次へ進む。

[省略]を**クリック**

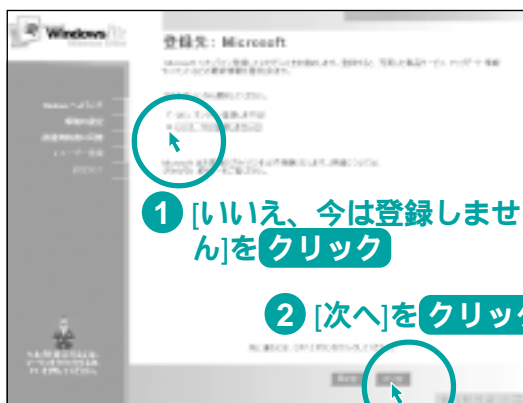
---

3 タイムゾーンを確認する。

[次へ]を**クリック**

4 「使用許諾契約書」を読む。

3 [次へ]を**クリック**

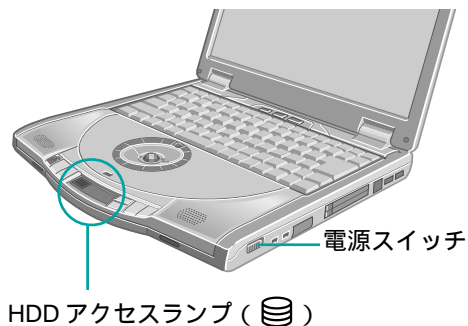
---

5 登録をしないで、次へ進む。

登録のしかたは『一問一答集』

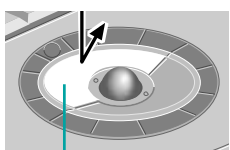
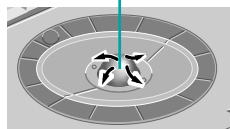
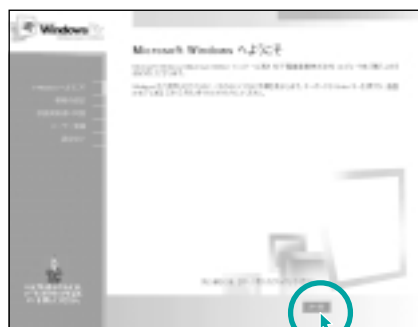
6 セットアップを完了する。

[完了]を**クリック**

7 パソコンの電源を切る。 （本書32ページ）

ポインターが砂時計（ ）から通常のもの（ ）に戻り、HDDアクセスランプが消えるのを待ってから、終了してください。

セットアップ完了後、いったん電源を切ってください。電源を切らずにそのまま使い続けると、Windows Meが正常に動作しない場合があります。
Windowsの終了操作の途中で、正常に動作しなくなった場合や、電源を切らずにそのまま使い続けたために正常に動作しなくなった場合は、電源スイッチを4秒以上スライドし続けて電源を切り、再度電源を入れてください。

クリックのしかた （本書36ページ）

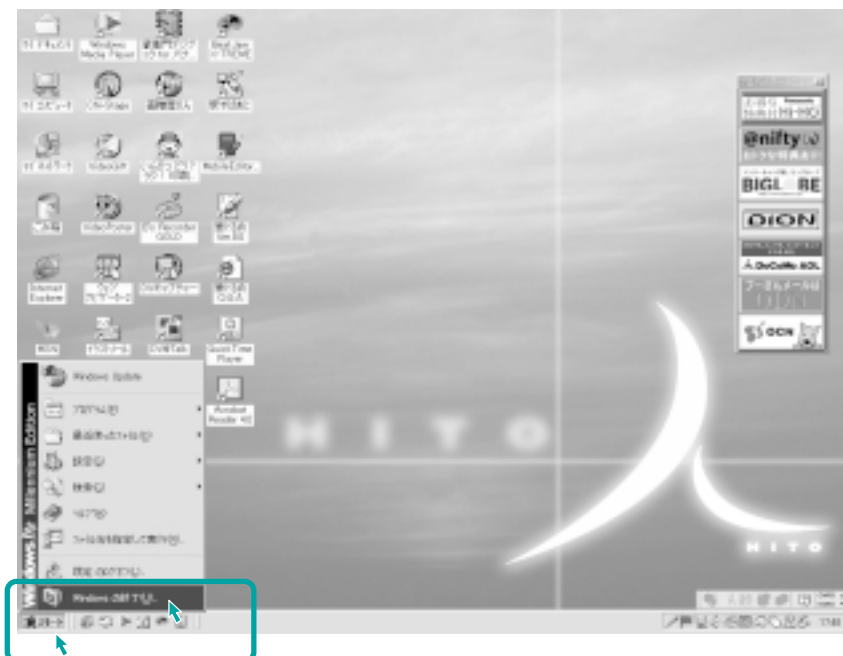
トラックボールをくるくる回して、ポインターを画面上の項目にあわせる。

キーボード側のクリックボタン（上ボタンという）を1回カチッと押して離す。

ポインター

間違って［次へ］をクリックしてしまったらあわてず［戻る］にポインターをあわせてクリック。1つ前の画面に戻ります。

最初にすること

電源の切りかた

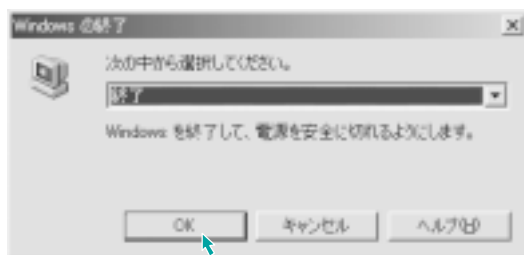
電源を切る（パソコンを終了する）ときは、必ず、画面上で終了操作をします。
電源を切るときは、電源スイッチを使いません。電源スイッチを使って電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなったり、トラブルのもとになりますのでおやめください。

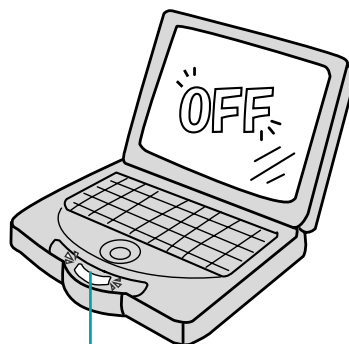
お願い

・ソフトウェアを使って作業している場合は、「Windows の終了」をする前に、その作業を終了してください。その際、必要なデータは保存しておいてください。
保存については、「作ったものを保存しよう」（本書47ページ）をご覧ください。
・HDD アクセスランプ（⛁）（本書31ページ）の点灯中は電源を切らないでください。

1 [スタート]を**クリック**
2 上部に表示されたスタートメニューの中から[Windowsの終了]を**クリック**

スタートメニュー
このメニューからいろいろな操作を始めるので、「スタート」と名付けられています。「Windowsの終了」操作もこのメニューから始めます。

▼

1 「終了」になっていることを確認する。

2 [OK]を**クリック**

自動的にパソコンの電源が切れます。

電源表示ランプ（⏻）が消灯

パソコンにACアダプターを接続しないときは、コンセント側も抜いておいてください。（AC アダプターをコンセントに接続しているだけで約 1.5 W の電力が消費されます。）

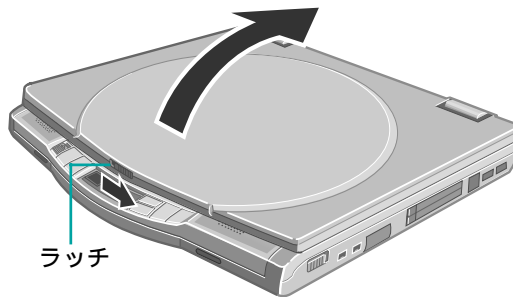
電源を入れる（2 回目以降）

セットアップ終了後に電源を入れる

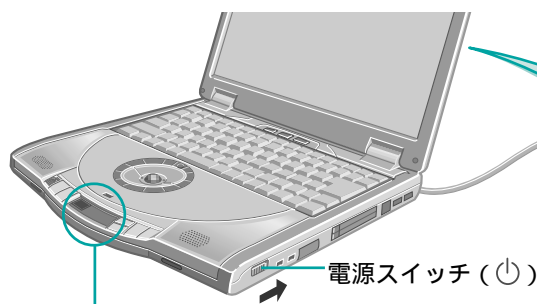
はじめてのときでも、2回目以降でも電源の入れかたに違いはありません。ただ、電源を入れた後の画面表示に違いがあります。

1 ディスプレイを開ける。

ラッチを矢印の方向にスライドしながら、ディスプレイを開く。

お願い

プリンターなどの周辺機器を接続している場合は、先に各周辺機器の電源を入れてください。
周辺機器の接続のしかたは 『一問一答集』

2 電源を入れる。

電源スイッチをスライドし、電源表示ランプが点灯したら手を離す。

オンラインメンバー登録

オンラインメンバー登録をしてください。
（ 本書 54 ページ）
オンラインメンバー登録を終えるまで、パソコンを起動するたびにこのウィンドウが表示されます。

バックアップディスク作成のお願い

必ず、バックアップディスクを作成してください。
（本書 52 ページ）
バックアップディスクの作成を終えるまで、パソコンを起動するたびにこのウィンドウが表示されます。

パソコンを起動する
パソコンの電源を入れることをいいます。

音量が大きい・小さいと感じたら
音量調整ボタンの「+」や「−」で調整してください。（『一問一答集』）

画面が見にくいと感じたら
Fn +F1、Fn+F2で輝度を調整してください。

最初にすること

パソコンの基本

Windows の基本操作の勉強法

- 本書のほかに、下記もご利用ください。-

●Windows Meには、「インタラクティブトレーニング」という画面上で見るヘルプ機能があります。知りたいメニューを選ぶと、画面と音声の両方で説明が始まります。

<インタラクティブトレーニングの起動のしかた>

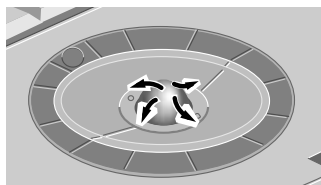
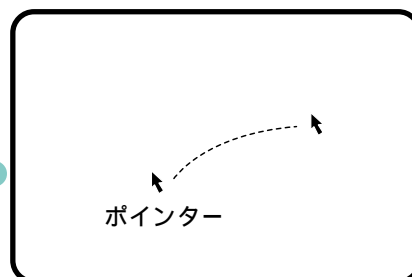
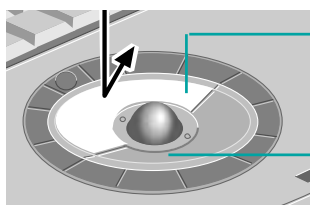
①[スタート]メニューをクリックし、[プログラム]→[アクセサリ]→[インタラクティブトレーニング]と順にポインターを移動し、[インタラクティブトレーニング]をクリックする。

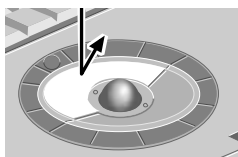
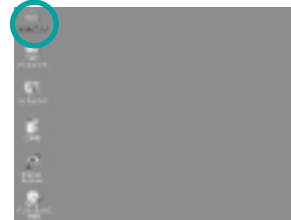
②知りたいメニューを選んで[ファイル]をクリックし、[開始]をクリックする。
選んだメニューについての説明が始まります。
終了するときは、[ファイル]をクリックし、[停止]をクリックする。

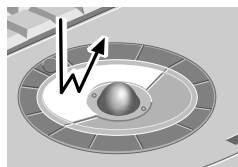
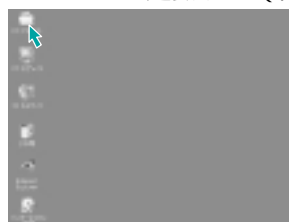
●付属の Windows マニュアルもご覧ください。

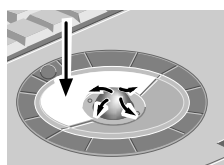
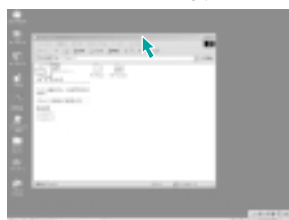
●Windows についての説明書は市販品も多くあります。ご自分にあったものを選んでみるのもいいでしょう。

トラックボールに慣れよう

**トラックボールとクリックボタンは、パソコンに指示を与えるためのものです。
パソコン操作をスムーズに行うために、まず、トラックボールとクリックボタンの使いかたに慣れましょう。
操作の基本は、トラックボールをくるくる動かして目的のアイコンにポインターをあわせ、クリックボタンを押すだけです。**

基本操作

主にアイコンやメニューを選ぶときに使います。

上ボタンを１回押して離す。

ダブルクリック

主にアイコンを起動する（開く）ときに使います。

上ボタンをすばやく２回続けて押して離す。

ドラッグ

アイコンやウィンドウなどを動かしたり、範囲を指定したりするときに使います。

上ボタンを押したまま、トラックボールを回す。

ジョグホイールを使ってみよう

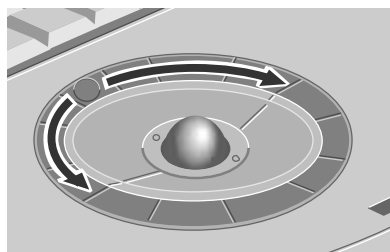
ジョグホイールを使うと、スクロールバーの操作をより簡単に行うことができます。
また、アプリケーションによっては、違った操作が割り当てられている場合もあります。

スクロールバーの操作とは

ウィンドウ内にすべての内容を表示できないときは、スクロールバーが表示されます。スクロールバーを操作して表示位置をずらし、ウィンドウの外に隠れている部分を表示できます。

ジョグホイールを使うと、こんなに便利！

スクロールしたい画面上にポインターを移動する

ジョグホイールを回す

スクロールバーが移動し、
隠れていた部分が表示されます。

下側（右側*）に隠れた部分をみるとき
ジョグホイールを時計回りに回す。
上側（左側*）に隠れた部分をみるとき
ジョグホイールを反時計回りに回す。
*縦横両方にスクロールバーがある場合に、左右にスクロールするときは Ctrl と Shift を押しながらジョグホイールを回してください。

基本的な画面操作を覚えよう

デスクトップ画面に表示されているもの

電源を入れて最初に表示される画面を「デスクトップ」と呼びます。
ここでは、デスクトップ画面に表示されているものについて説明します。

アイコン

アイコンには、アプリケーションを起動したり、ウィンドウを開いたりなど、それぞれに目的が割り当てられています。また、それぞれの働きにあった絵で表現されています。

日本語入力ツールバー

ひらがなやカタカナなどの日本語を入力するときは、このバーを使って入力モードを切り換えます。

スタート

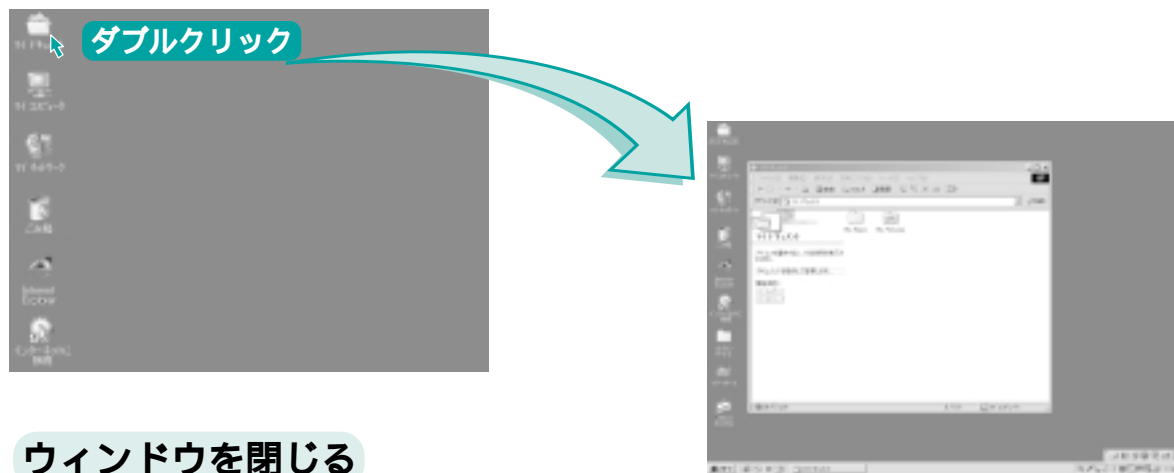
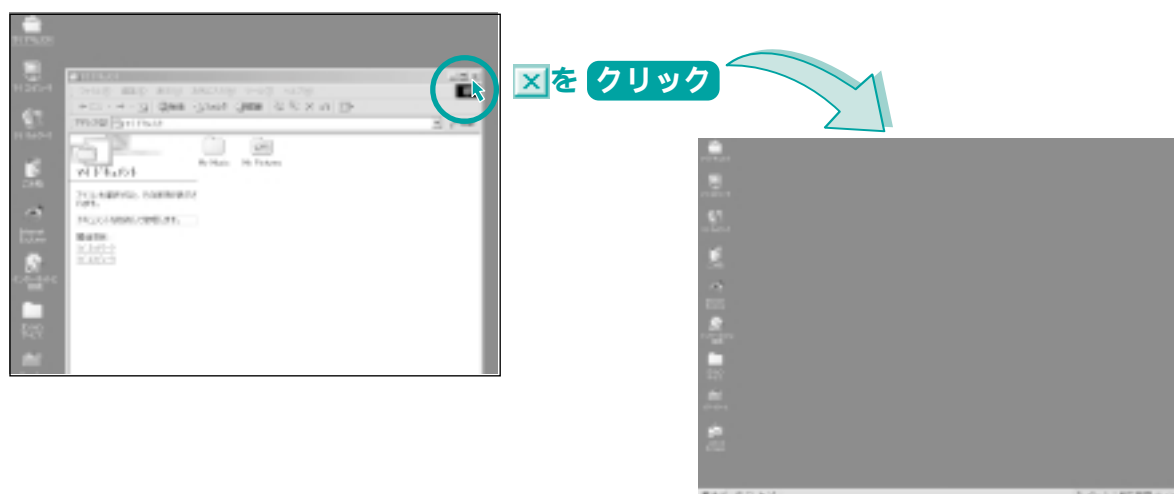
このメニューからいろいろな操作を始めます。[スタート]をクリックするとメニューが表示されるので、使いたいメニューを選びます。

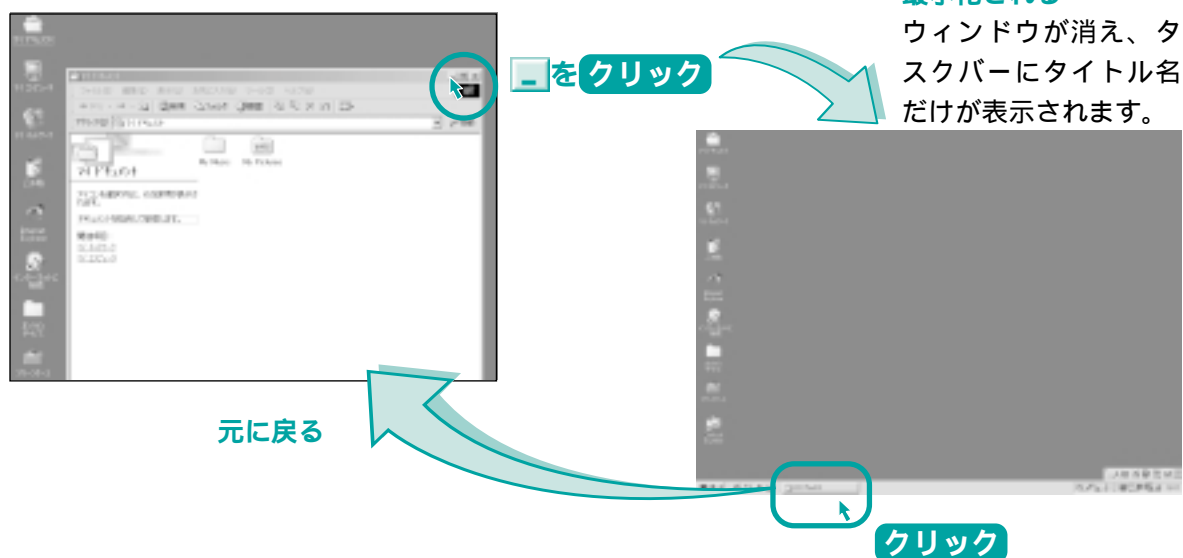
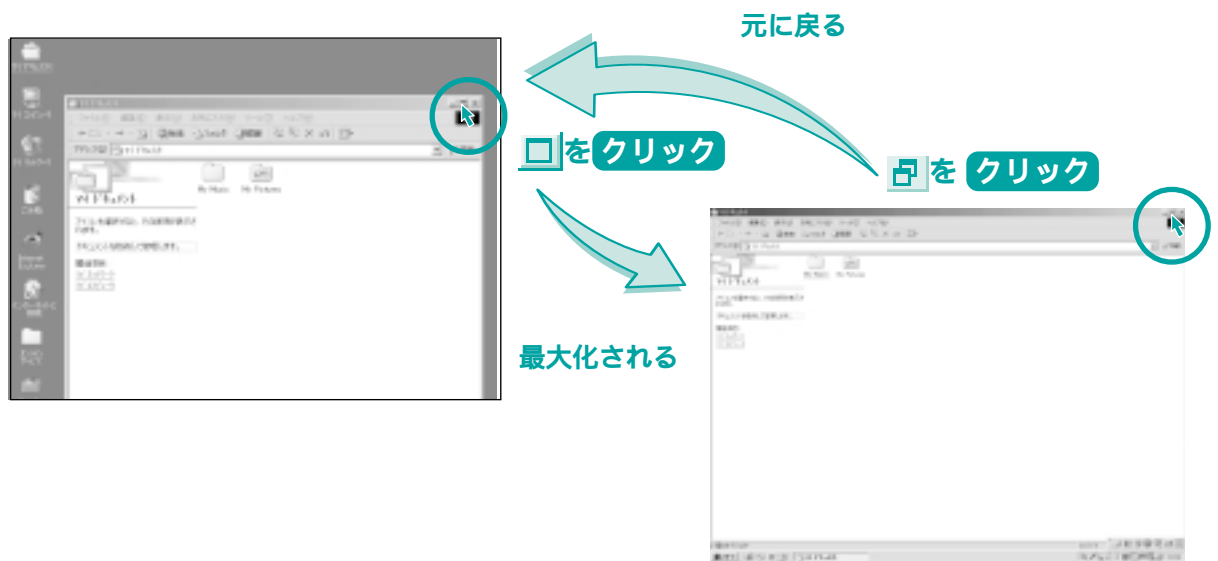
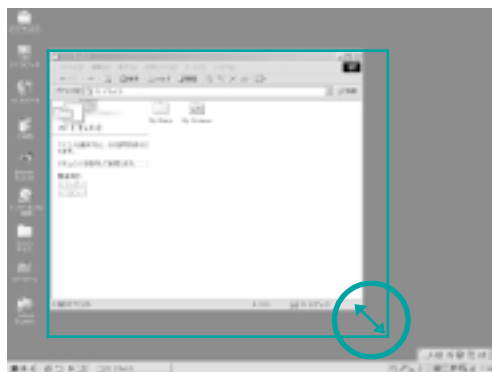
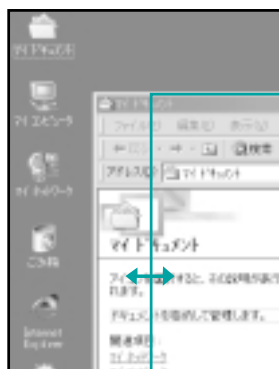
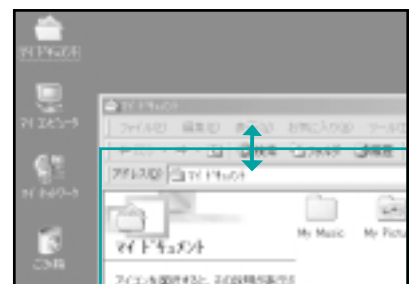
タスクバー

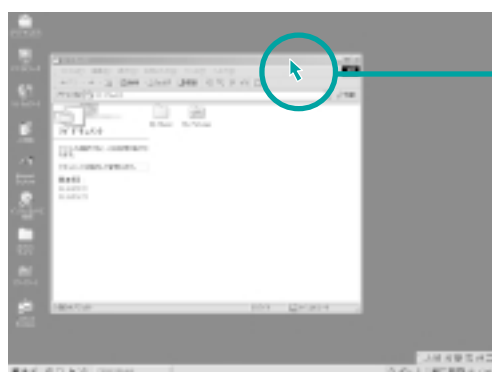
起動しているソフトや開いているウィンドウの名前が表示されます。
また、右側には日本語入力や音量の調整などのアイコンが並んでいます。

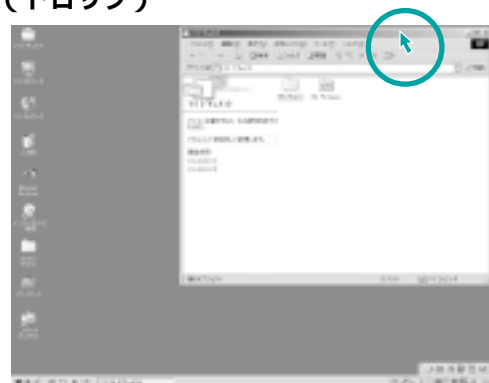
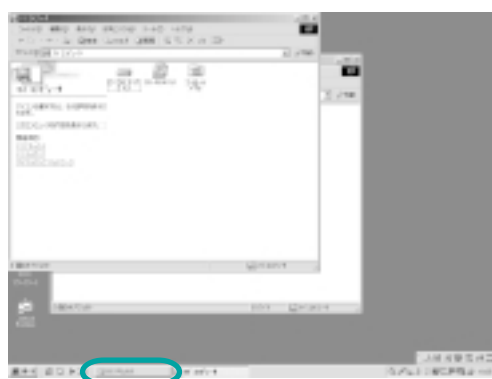
ウィンドウの操作

「マイドキュメント」のウィンドウを例にして、練習してみましょう。

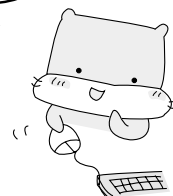
ウィンドウを開く

ウィンドウを閉じる

ウィンドウを最小化する（一時的に閉じる）

パソコンの基本

ウィンドウを最大化する（画面いっぱいに表示する）

ウィンドウの大きさを自由に変える

ウィンドウの角を**ドラッグ**
縦横両方の大きさを変えられます。
ポインター形状↖↘

ウィンドウの左端（右端）を**ドラッグ**
横方向の大きさを変えられます。
ポインター形状←→

ウィンドウの上端（下端）を**ドラッグ**
縦方向の大きさを変えられます。
ポインター形状↕

ウィンドウを移動する

タイトルバーにポインターをあわせて、移動したい方向にドラッグ

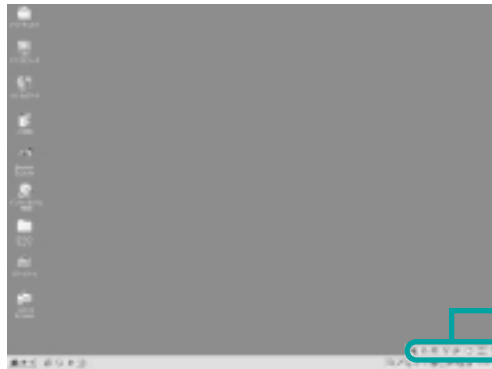
目的の位置でクリックボタンを離す。（ドロップ）

ウィンドウの重なりかたを変える

目的のウィンドウのタイトルをクリック

タイトルクリックしたウィンドウが前面に表示されます。

手前にしたいウィンドウが見えている場合は、その上にポインターを移動してクリックしても、手前に表示することができます。

文字の入力練習をしてみよう

電子メールを書いたり、文書を作ったりなど、文字入力はパソコン操作にかかせません。最初は難しいと感じるかもしれませんが、慣れれば簡単です。ゆっくりと練習していきましょう。

文字入力の基本を覚える

■をクリックして[OK]をクリックすると、日本語入力ツールバー（言語バー）がタスクバーに入ります。もう一度表示したいときは、タスクバーの JP を下ボタンでクリックして、[言語バーの表示]を選んでください。

日本語入力ツールバー（言語バー）

入力モードの変更

日本語入力モード あ
全角文字を入力できる。

全角／半角を押すと切り換わる。

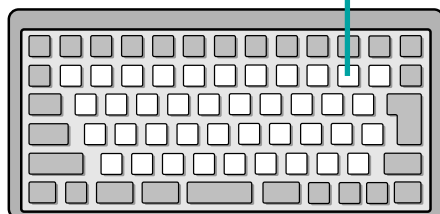
英数字入力モード A
半角文字を入力できる。

入力方法の切り換え

（例）「はな」と入力したいとき

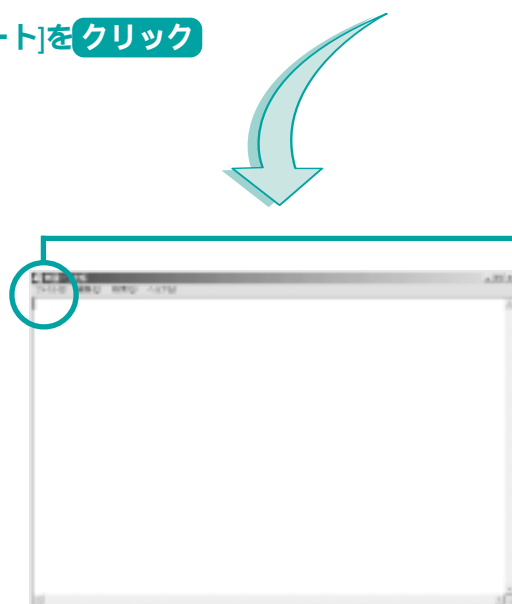
ローマ字入力 CAPS KANA
ローマ字のつづりで「HA」「NA」と押すと、「はな」と入力される。

Alt + ローマ字を押すと、切り換わる。

かな入力 CAPS KANA
ひらがなで「はな」と押すと、「はな」と入力される。

ローマ字入力が一般的です。

実際に入力練習をする

文書を作るソフト「メモ帳」を使って、文字の入力練習をしてみましょう。

まず、メモ帳を起動する。

カーソル
画面上の文字入力位置で点滅している縦棒のことをいいます。

入力の例題

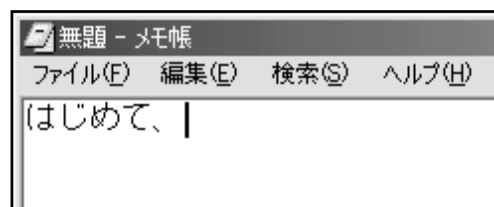
パソコンの基本

ひらがなを入力する

日本語入力モード

CAPS KANA　ローマ字入力

「はじめて、」とローマ字で入力する。

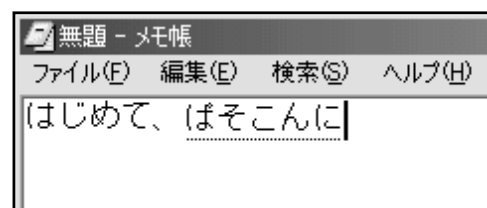
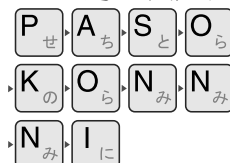
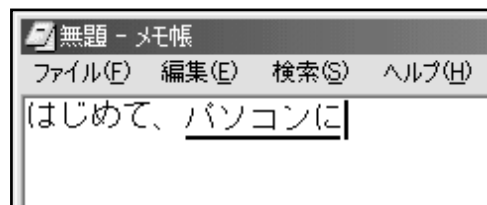
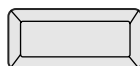
エンターキーで確定する。

間違えたら Back space を押す
1回押すごとに、カーソルの左側の文字が1文字ずつ消えます。

カタカナを入力する

確認ポイント！(本書42ページ)

日本語入力モード

CAPS KANA　ローマ字入力

「パソコンに」とローマ字で入力する。

スペースキーで変換する。

エンターキーで確定する。

漢字を入力する

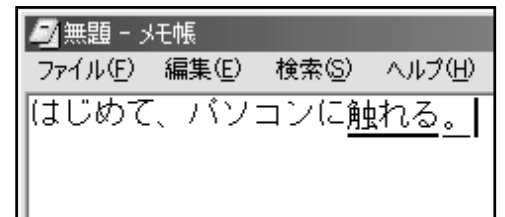
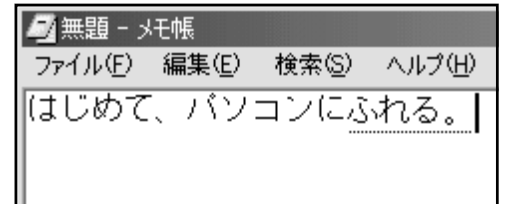
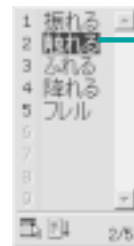
日本語入力モード

CAPS KANA ローマ字入力

「触れる。」とローマ字で入力する。

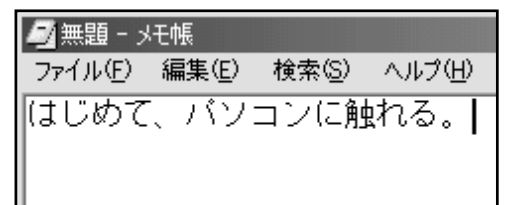
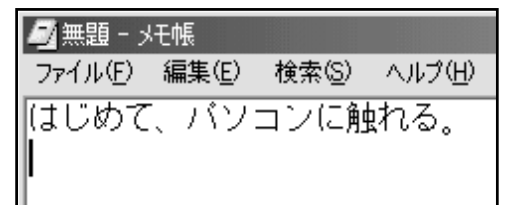
無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンにふれる。

スペースキーで変換する。

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる。

目的の漢字がでなければ、もう一度 を押す。
同じ読みの漢字一覧が表示されます。

を何回か押して目的の漢字を選ぶ。

エンターキーで確定する。

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる。

エンターキーで改行する（行を変える。）

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる。

改行を取り消す場合

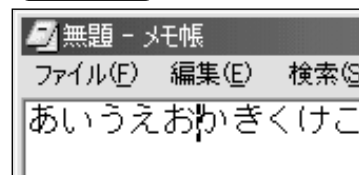
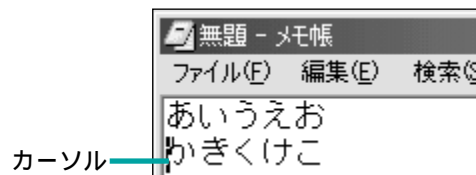
改行も文字を消すのと同様に、Back spaceで取り消します。

カーソルを行頭に移動して Back space を押す。

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)
あいうえお
かきくけこ

カーソル

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)
あいうえおかきくけこ

パソコンの基本

英数字を入力する

確認ポイント！（本書42ページ）
（本書42ページ）

英数字入力モード

大文字で「S」と入力する。

Shiftを押しながらS

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる
S

小文字で「unday」と入力する

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる
Sunday

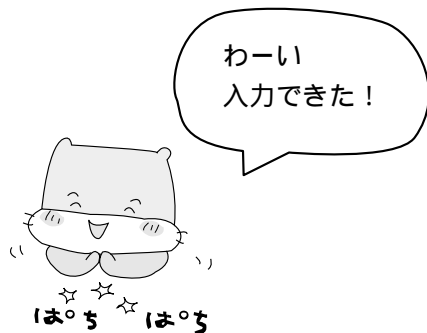
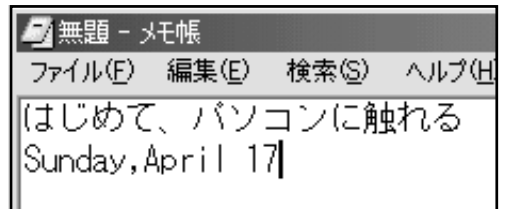
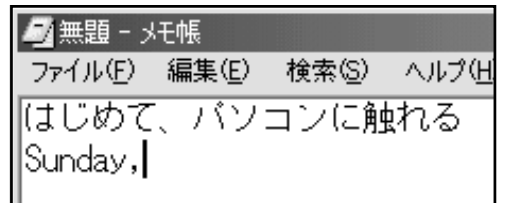
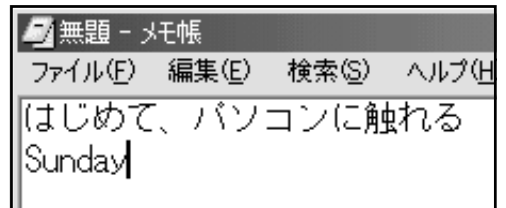
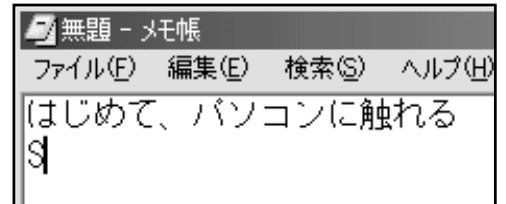
コンマ（,）を入力する

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる
Sunday,

「April 17」と入力する。

Shiftを押しながら A

そのまま

無題 - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)
はじめて、パソコンに触れる
Sunday,April 17

作ったものを保存しよう

パソコンの中にファイルとして保存する

せっかく作った文章も保存という操作をしなければ、メモ帳のウィンドウを閉じると消えてしまいます。作ったものを「ファイル」として保存しておけば、いつでも使いたいときにその文章を取り出すことができます。ここでは、文字の入力練習で作った文章を保存してみましょう。

1 保存のしかたを選ぶ。

1 [ファイル]をクリック

2 [名前を付けて保存]をクリック

2 保存場所を選ぶ。

「マイドキュメント」になっていることを確認する。

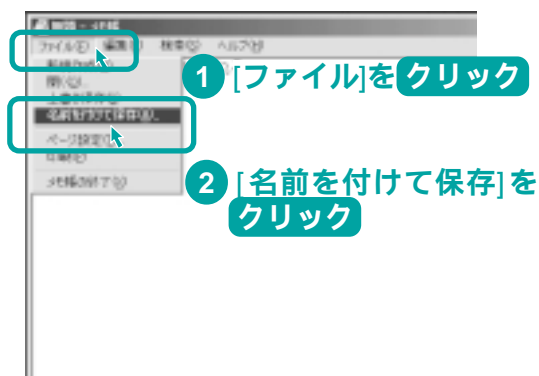
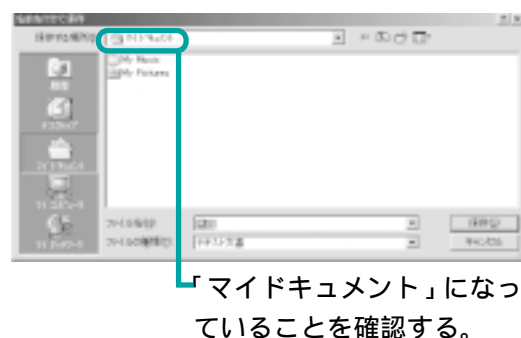
「保存する場所」が「マイドキュメント」になっていないときは

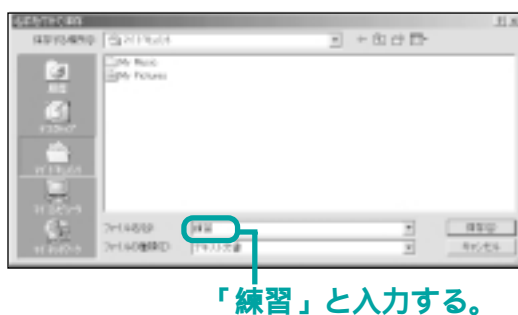
デスクトップに移る。

クリック

「マイドキュメント」を選ぶ。

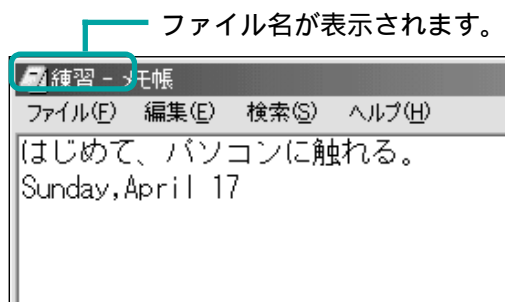
1 クリック

2 [開く] をクリック

3 保存ファイル名を入力する。

「練習」と入力する。

（入力のしかたは 本書 42 ページ「文字の入力練習をしてみよう」）

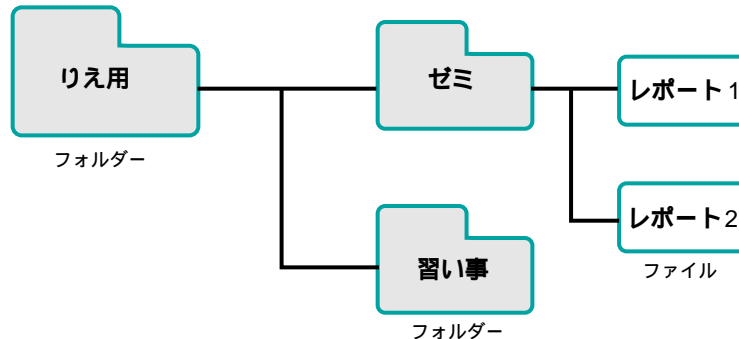
4 保存する。

[保存]をクリック

ファイル名が表示されます。

メモ帳のウィンドウを閉じるには

 本書 39 ページ

ファイルをフォルダーに整理しよう

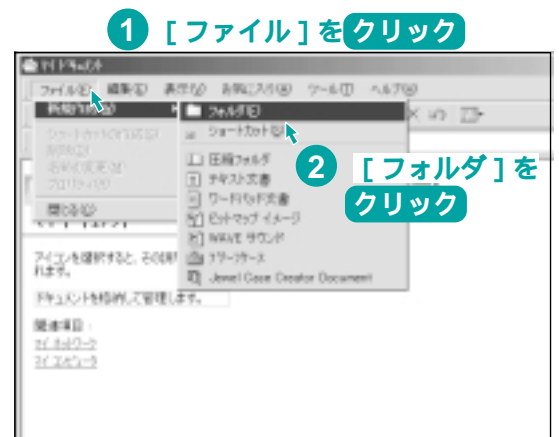
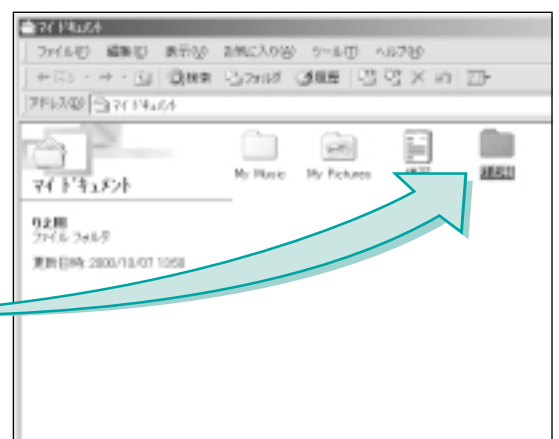
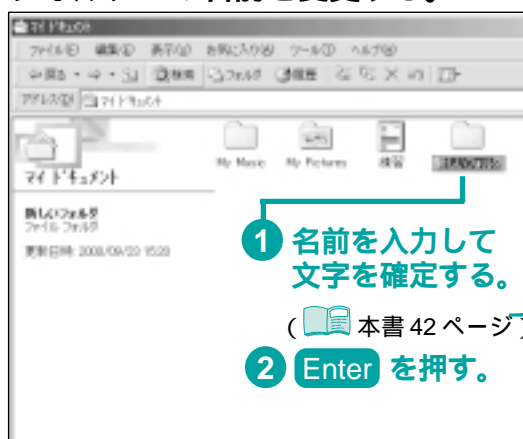
ファイルは、フォルダーという整理箱に分けて管理することができます。保存したファイルが増えてくると、目的のファイルが探しにくくなります。いくつかのフォルダーを作って、種類ごとに分けておくと便利です。

新しいフォルダーを作る

フォルダーの中に、さらに別のフォルダーを作ることができます。ここでは、「マイドキュメント」フォルダーの中に新しいフォルダーを作ってみましょう。

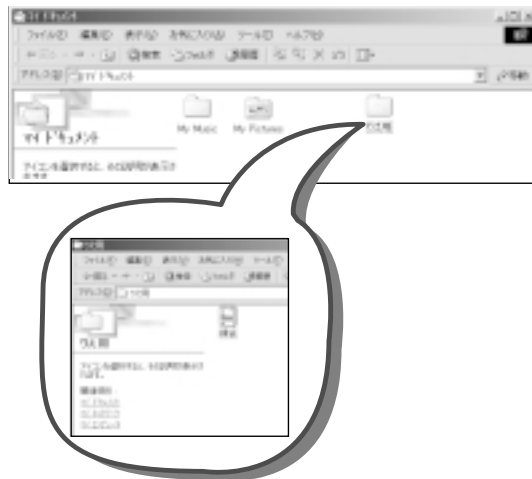
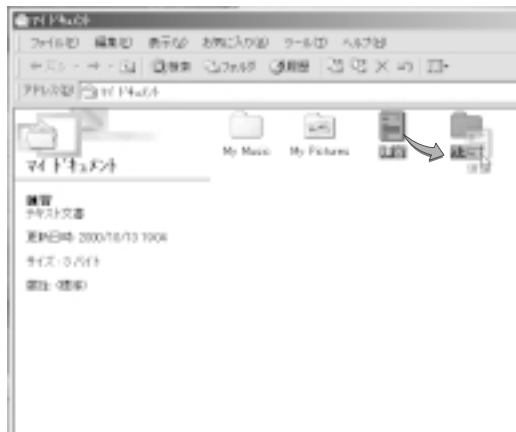
1 「マイドキュメント」を開く。

2 新しいフォルダーを作る。

1 ［ファイル］をクリック

2 ［フォルダ］をクリック

3 フォルダーの名前を変更する。

作ったフォルダーにファイルを移動する

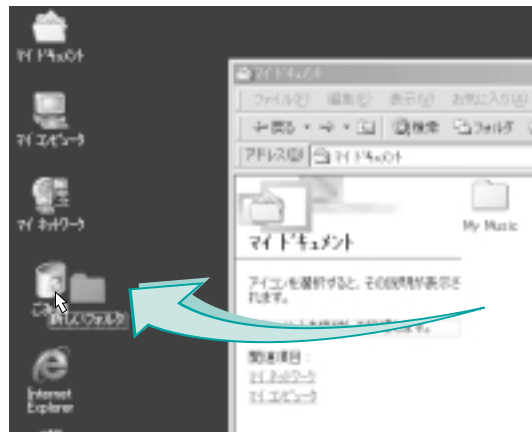
新しく作ったフォルダーの中に、「練習」文書を入れてみましょう。

1 ファイルをフォルダーにドラッグする。

いらないフォルダーやファイルを消す

フォルダーやファイルを「ごみ箱」へ移動すると、消したことになります。
フォルダーごと移動すると、中のファイルも消されます。

1 消したいフォルダーを選ぶ。

2 「ごみ箱」にドラッグする。

お願い

元からパソコンに入っているフォルダーやファイルは、絶対に消さないでください。消してしまうと、Windows が起動できなくなったり、パソコンが正常に動作しなくなったりします。

他の消しかた

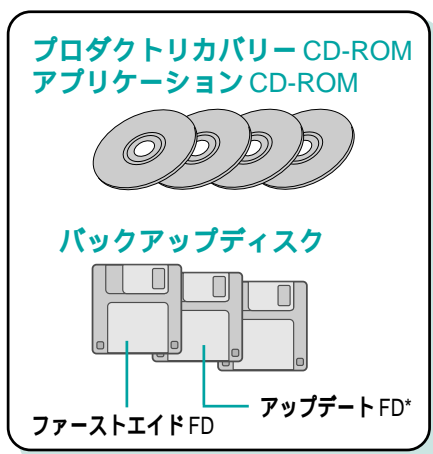
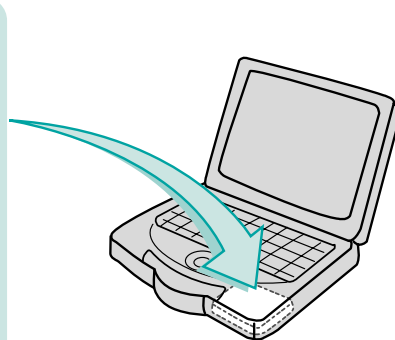
消したいフォルダーを選んだ後、キーボードの Delete を押しても、消す（「ごみ箱」に入れる）ことができます。

「ごみ箱」の中身を見るには

「ごみ箱」にポインターをあわせて、ダブルクリックすると中身を確認できます。

必ずしてほしいこと

バックアップディスクを作る

パソコンの動作が不安定になったり、ハードディスクの内容が壊れて操作ができなくなったりした場合に、「再インストール」という操作を行って、工場から出荷された状態に戻す必要があります。
「再インストール」をするには、付属のCD-ROM（「プロダクトリカバリーCD-ROM」と「アプリケーションCD-ROM」）とここで作成する「バックアップディスク」が必要です。
再インストールが必要になったときには、「バックアップディスク」を作ることもできない状態になっている可能性があります。必ず、お買い上げ後すぐに「バックアップディスク」を作成しておいてください。

* パソコンの機種（モデル）によっては、作る必要がない場合があります。

パソコンのハードディスクの内容が工場出荷時の状態に戻ります。

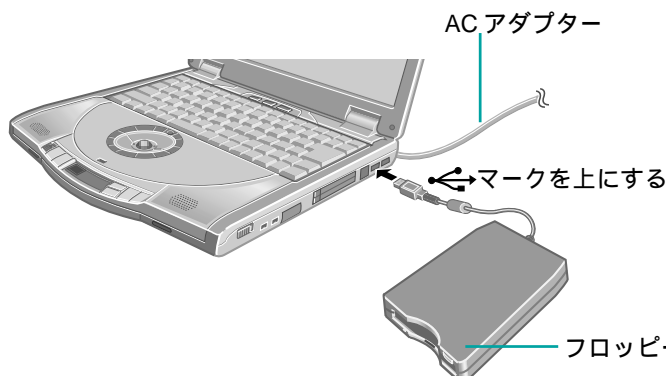
- 付属のCD-ROMにはない新しい情報が「バックアップディスク」に書き込まれます。ただし、個人で作成したデータは「バックアップディスク」には書き込まれません。別途、フロッピーディスクなどにコピーしておいてください。
- 作成した「バックアップディスク」は、付属のCD-ROMとともに大切に保管しておいてください。

準備するもの

- フロッピーディスクドライブ（付属）
- 2HDのフロッピーディスク1枚（別売）

- フロッピーディスクには、「2HD」と「2DD」の2種類があります。パッケージなどに「2HD」と書かれているものをご購入ください。
- 場合によっては、バックアップディスクが2,3枚におよぶこともあります。フロッピーディスクは少し余分にご用意ください。

バックアップディスクの作成のしかた

1 フロッピーディスクドライブとACアダプターを接続する。

- フロッピーディスクドライブはフロッピーディスクに書き込むために必要です。
- 途中でバッテリーがなくなってパソコンが動作できなくなることを避けるために、ACアダプターを接続しておいてください。

2 「バックアップディスク作成」ソフトを起動する。

[はい]をクリック

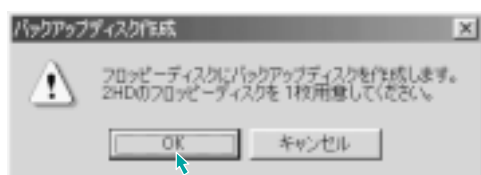
「バックアップディスク作成」ソフトは[スタート]メニューをクリックし、[プログラム]→[Panasonic]の順にポインターをあわせて[バックアップディスク作成]をクリックしても起動することができます。

バックアップディスクの作成中は、他のアプリケーションは実行しないでください。

タスクバーに がある場合は、下ボタンでクリックして、表示されたメニューの中から「終了」を選び、VirusScan（ウィルスチェックプログラム）を終了してください。

また、他にも常に稼働しているソフトウェア（常駐ソフトウェア）がある場合は、終了してください。（終了のしかた 各ソフトウェアの説明書）

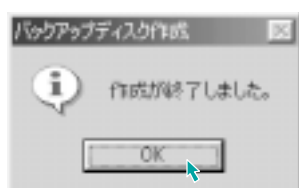
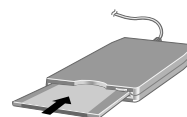
ただし、「オンラインメンバー登録」画面は、終了する必要はありません。

3 「バックアップディスク」を作成する。

クリック

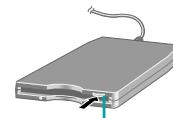
クリック

フロッピーディスクをセットする。

必要なデータが、ハードディスクからフロッピーディスクにコピーされます。

クリック

フロッピーディスクを取り出す。

取り出しボタンを押す。

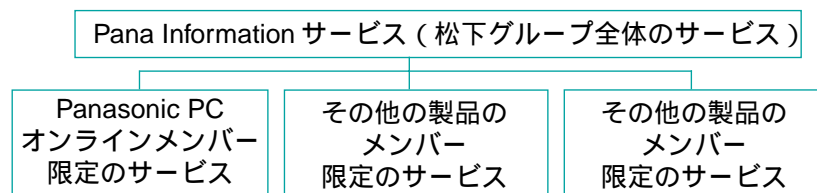
クリック

- 「アップデート FD」の作成画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。
- できあがったバックアップディスクには、ラベルを貼って「ファーストエイドFD」などの名称を書いておいてください。

オンラインメンバー登録をする

Panasonic PC オンラインメンバーに登録したら ...

Panasonic PCオンラインメンバーに登録すると、インターネットや電子メールを利用して、情報の提供や技術的なサポートを受けることができます。
また、松下グループ全体のサービスを提供する「Pana Informationサービス」にも自動的に登録され、「Pana Information ID」を取得することになります。

Pana Information サービス（松下グループ全体のサービス）

- Panasonic PC オンラインメンバー限定のサービス
- その他の製品のメンバー限定のサービス
- その他の製品のメンバー限定のサービス

・「Pana Information ID」は、松下グループ全体に共通のものです。１回取得すると、今後、他の製品のメンバー登録の際にこの ID を使用できます。
・Panasonic PCのオンラインメンバー登録を行わなくても、製品の保証とアフターサービスは受けることができます。（ 本書「ソフトウェア使用許諾書」および「保証とアフターサービス」）

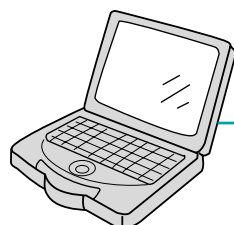
Panasonic PC オンラインメンバー登録のしかた

Panasonic PCオンラインメンバーに登録するには電子メールアドレスが必要です。メールアドレスをお持ちでない場合、登録操作の途中でプロバイダー Hi-HO に加入して、メールアドレスを取得することができます。また、後日メールアドレスを取得してから登録を行うこともできます。

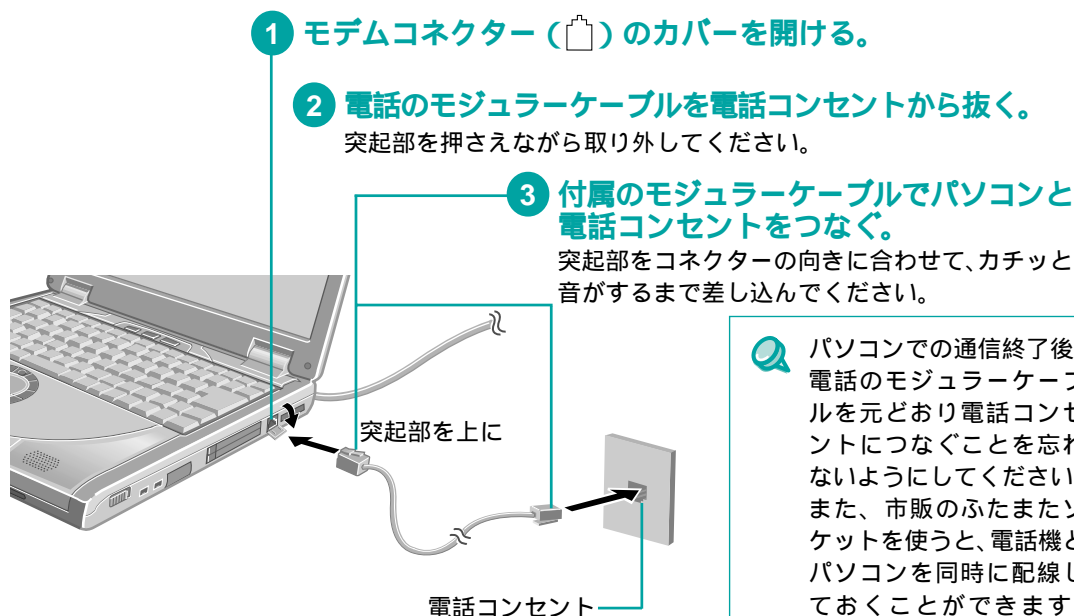
プロバイダー Hi-HO について
詳しくは付属別紙をご覧ください。また、登録操作の途中で加入手続きを行う場合には、クレジットカードのナンバーを入力する必要がありますので、お手元にご用意ください。使用できるクレジットカードについては、付属別紙をご覧ください。

他のプロバイダーについて
プロバイダーメニュー（ 本書次ページ、『活用例集』「プロバイダーに加入し、パソコンに通信の設定をする」）

登録のしくみ

登録操作は、電話回線を通じて画面上で行います。（フリーダイヤルなので、登録手続き中の電話料金はかかりません。）パソコンを電話回線につないだ後、「Panasonic PC オンラインメンバー登録」ソフトを使って、登録操作を行ってください。

パソコンと電話回線をつなぐ

一般のアナログ電話回線を使う場合

1. **モデムコネクター（　）のカバーを開ける。**
2. **電話のモジュラーケーブルを電話コンセントから抜く。**
   突起部を押さえながら取り外してください。
3. **付属のモジュラーケーブルでパソコンと電話コンセントをつなぐ。**
   突起部をコネクターの向きに合わせて、カチッと音がするまで差し込んでください。

パソコンでの通信終了後、電話のモジュラーケーブルを元どおり電話コンセントにつなぐことを忘れないようにしてください。また、市販のふたまたソケットを使うと、電話機とパソコンを同時に配線しておくことができます。（ただし、どちらか一方で通信中は、もう一方は使用できません。）

ISDN回線を使う場合

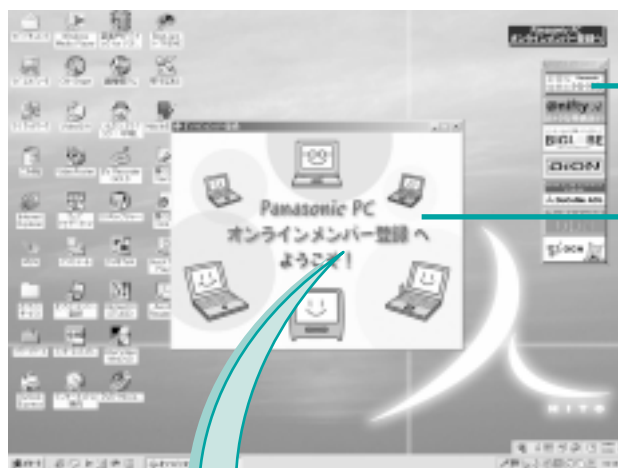
ISDN回線を使用する場合は、ターミナルアダプターの説明書をご覧のうえ、接続および設定を行ってください。

●使用する電話回線
モデムは、日本国内の一般電話回線で使用してください。
・会社、事務所等の内線電話回線等には、接続しないでください。
（ 本書8ページ「安全上のご注意」）
・以下の特性が異なる回線に接続すると、本機が故障する恐れがあります。
NTTのピンク電話の回線・ホームテレホン（接続ボックス）・玄関ドアホン等・日本国外の回線

●登録操作の途中でパソコンの電源が切れてしまわないように、ACアダプターを接続しておいてください。近くに電源コンセントがなく、ACアダプターを接続できない場合は、バッテリーパックを満充電（残量表示100%）にしてから登録操作をはじめてください。
（バッテリー残量の確認方法は 『一問一答集』）

・携帯電話、PHS電話、ケーブルテレビを使ってオンラインメンバー登録をする場合は、Panasonic PCオンラインのホームページから行ってください。
・電話コンセントの形状によっては、工事が必要な場合があります。詳しくは『一問一答集』をご覧ください。
・モジュラーケーブルの長さが足りない場合は、届く範囲に移動するか、市販の延長ケーブルをご購入ください。

Panasonic PC オンラインメンバー登録をする

パソコンと電話回線をつないだら、いよいよ Panasonic PC オンラインメンバー登録をはじめましょう。

プロバイダーメニュー

パソコンを起動すると、アニメーションが始まってオンラインメンバー登録について説明します。

約１分たつと ...

登録が完了すると「Panasonic PC オンラインメンバー登録」ソフトは終了し、画面右上の［オンラインメンバー登録へ］は削除されます。

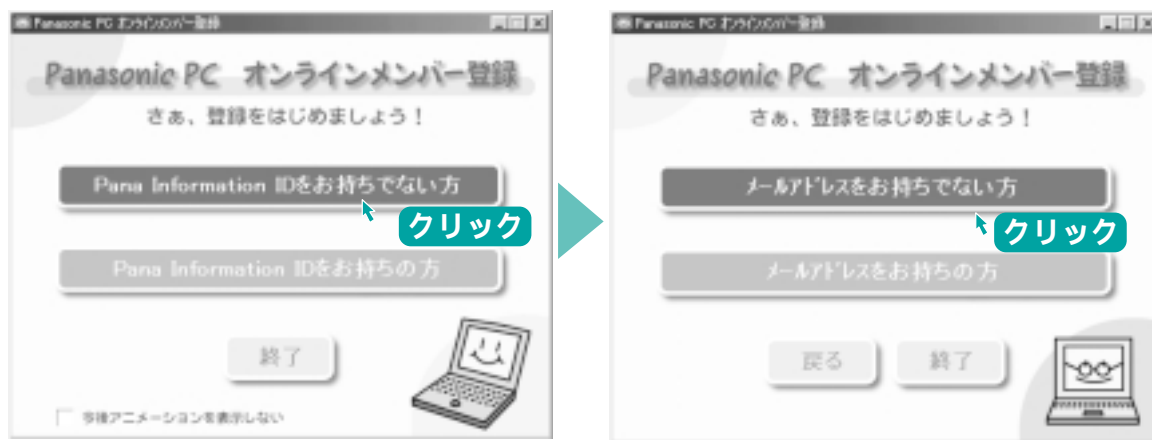
この画面から登録操作をはじめます。

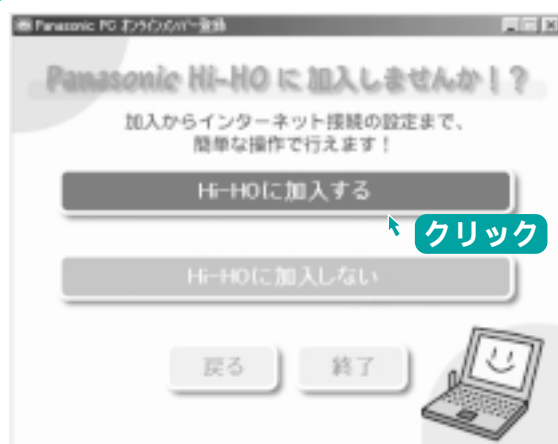
Pana Information ID やメールアドレスを持っている、持っていないなどによって、操作手順が多少違います。該当するページの説明にしたがって操作してください。

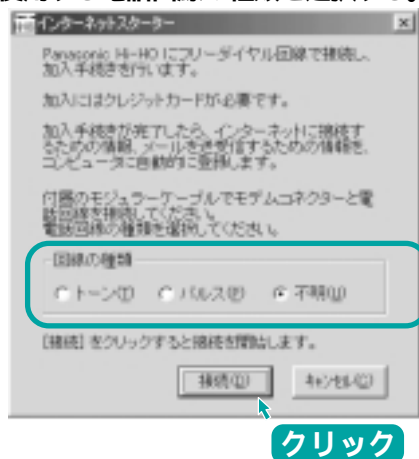
- Pana Information ID 持っていない・メールアドレス持っていない
  本書 57 ～ 63 ページ
- Pana Information ID 持っていない・メールアドレス持っている 本書 64 ページ
- Pana Information ID 持っている（メールアドレスも持っている） 本書 65 ページ

Internet Explorer（インターネットエクスプローラ：ホームページ閲覧ソフト）を起動している場合は終了してください。Internet Explorer を起動していると、オンラインメンバー登録が正常に行えない場合があります。

Pana Information ID 持っていない・メールアドレス持っていない

1 登録方法を選択する。

2 Hi-HOに加入し、メールアドレスを取得する。

① Hi-HOに回線を接続する。

「Hi-HO に加入しない」を選んだ場合、「Panasonic PCオンラインメンバー登録」ソフトは終了します。後日メールアドレスを取得されてから、必ずPanasonic PCオンラインメンバー登録を行ってください。
オンラインメンバー登録はデスクトップ上の「オンラインメンバー登録」やPanasonic PCオンラインのホームページからも行えます。（本書 66 ページ）

「インターネットスターター」ソフトが起動します。
使用する電話回線の種類を選択する。

Hi-HO に自動ダイヤルし、回線を接続します。

電話回線の種類について
トーンかパルスかがわからない場合は、「不明」を選んでください。
（ 本書 63 ページ）

回線がつながらないときは
話し中の場合（回線が混雑していると き）があります。少し待ってから操作をし直してください。

（次ページに続く）

必ずしてほしいこと

Pana Information ID 持っていない・メールアドレス持っていない（つづき）

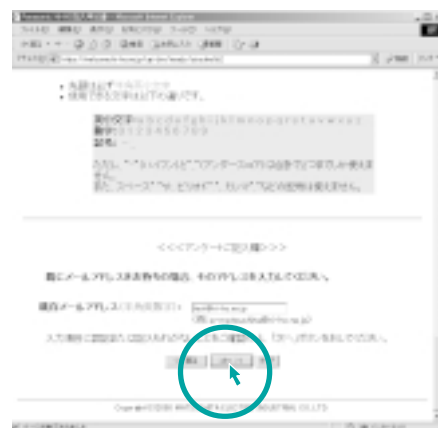
2 Hi-HOに加入し、メールアドレスを取得する。（つづき）

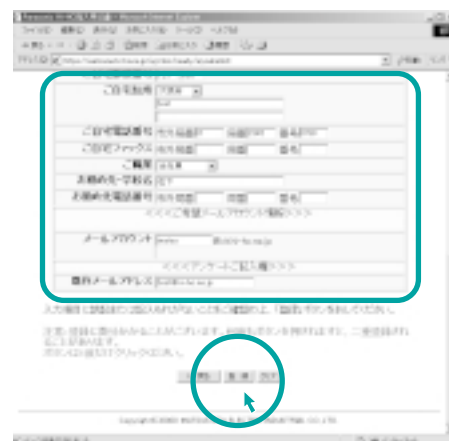
2 申し込みコースなどを選ぶ。

▼をクリックして説明を読み、画面の指示に従って操作する。

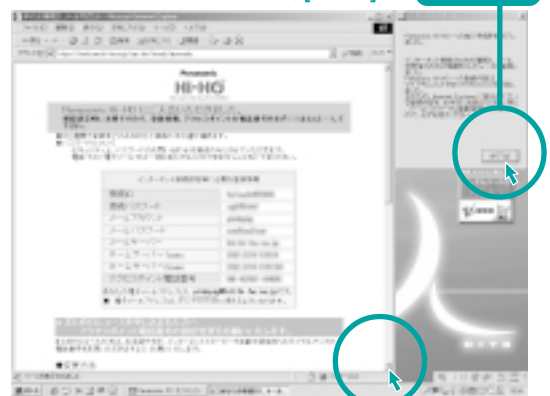
コースを選び、[次へ]をクリック

3 申し込み書に必要事項を記入する。

▼をクリックして、各欄の入力例や説明をよく読んで入力する。

[次へ]をクリック

4 登録内容を確認して、登録する。

[登録]をクリック

5 登録内容をメモに取る。（本書93ページ）

メモしたら、[終了]をクリック

▼をクリックして内容を確認する。

入力のしかた

●全角と半角（ローマ字・数字）
各項目とも、指定の通りに入力してください。
半角 / 全角 を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。

●項目間のカーソル（Ｉ）移動
Tab を押す：次の項目へ　Shift ＋ Tab を押す：前の項目へ

●「性別」
該当する方の○をクリックし、◉にします。

●数字を入力する項目
「生年月日」やクレジットカードの「有効期限」など、１桁の数字を入力する場合、「03」のように数字の前に 0 を付けます。

●入力を間違えたら
間違えた文字の右側をクリックすると、カーソルが表示されます。Back space を押すと、カーソルの左側の文字を消すことができます。

登録内容

接続 ID、パスワード、メールアカウントなどの登録内容は忘れないように、必ずメモしておいてください。（93 ページにメモ欄があります。）
また、この情報は、「マイドキュメント」フォルダーに「hi-ho.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて、参照することもできます。

用語説明

接続 ID　　　　　：プロバイダーへの接続時に会員を識別するためのもの
接続パスワード　　：他人が自分の接続 ID を使ってプロバイダーに接続するのを防ぐためのもの
メールアカウント　：電子メールをやり取りするときの利用者を示すもの
メールパスワード　：メールサーバー上の電子メールを他人に無断で読み出されるのを防ぐためのもの
電子メールアドレス：電子メールのあて先

画面の内容

プロバイダー Hi-HO の都合により、画面内容は変更される場合があります。
前ページの画面例と実際の画面が異なる場合は、実際の画面にしたがって操作してください。

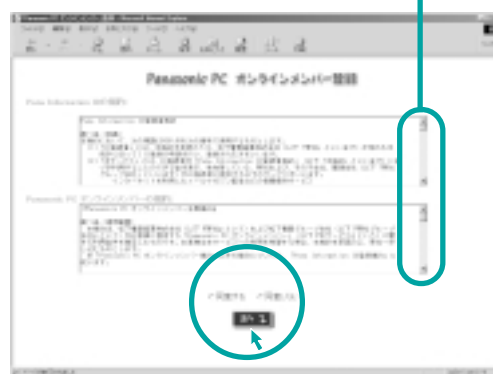
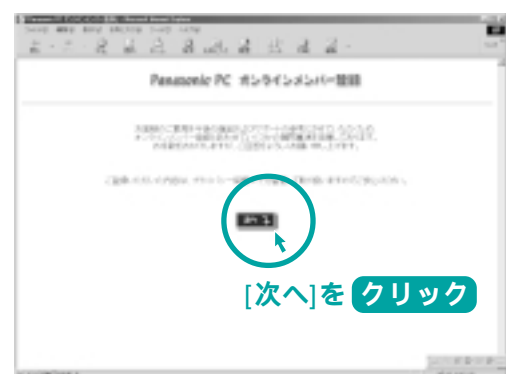
（次ページに続く）

3 Panasonic PCオンラインメンバー登録をする。

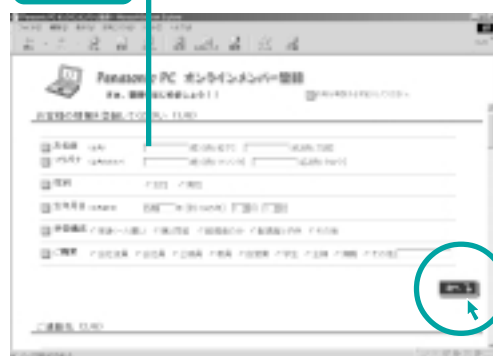
① 特典などについての説明を読む。

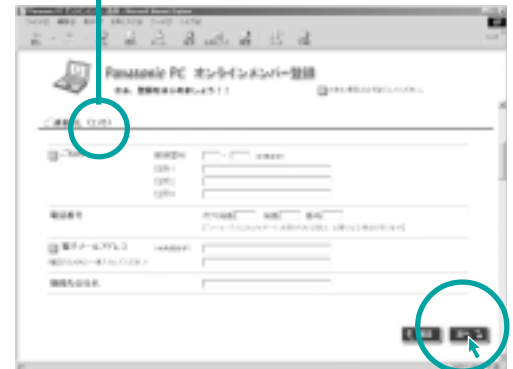
[次へ]を クリック

② 「会員規約」に同意する。

▼をクリックして、それぞれの規約を最後まで読む。

「同意する」の左横の○を クリック して [次へ]を クリック

[次へ]を クリック

③ 登録する情報を入力する。

入力欄にポインター（I）を合わせて クリック

入力後、[次へ]を クリック

「全６画面中の2画面目」を表します。

入力後、[次へ]を クリック
同様にして最後の画面まで入力する。

ひとつ前の画面に戻るには

画面左上の「戻る」をクリックします。

入力のしかた

●全角と半角（ローマ字・数字）
各項目とも、指定の通りに入力してください。
半角/全角を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。

●項目間のカーソル（Ｉ）移動
Tabを押す：次の項目へ　Shift＋Tabを押す：前の項目へ

●「性別」
該当する方のをクリックし、にします。

●「生年月日」
「月」「日」は、をクリックして選びます。

●「ご住所」
住所１～住所３を使って、マンション名、部屋番号まで正しく入力してください。

●「機種品番」「製造番号」
保証書やパソコン底面をご覧ください。

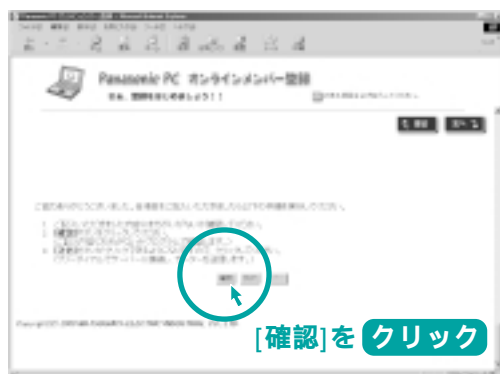
●「パスワード」
半角８文字の英数字を入力してください。大文字と小文字は区別されます。

●入力を間違えたら
間違えた文字の右側をクリックすると、カーソルが表示されます。Back spaceを押すと、カーソルの左側の文字を消すことができます。

必ずしてほしいこと

（次ページに続く）

3 Panasonic PCオンラインメンバー登録をする。（つづき）

④ 入力情報を確認する。

「送信ボタンを押してください」と表示されたら、[OK]を クリック

⑤ 入力情報を送信する。

[接続]を クリック

フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。
登録が終了したら、Pana Information ID とパスワードが表示されます。

⑥ 取得したIDとパスワードをメモに取る。（本書93ページ）

右の画面が表示されていないときは、☒をクリック

再入力画面が表示されたら

画面の指示にしたがって入力情報を修正し、再度、[確認]をクリックしてください。

電話回線の種類

トーンかパルスかがわからない場合は、「不明」を選んでください。まず、トーンで接続を開始し、つながらなければ、パルスで接続し直すかどうかの確認メッセージが表示されます。
トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線
パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線
ご使用中の電話回線の種類がわからない場合、お近くの NTT にお問い合わせください。

回線がつながらないときは

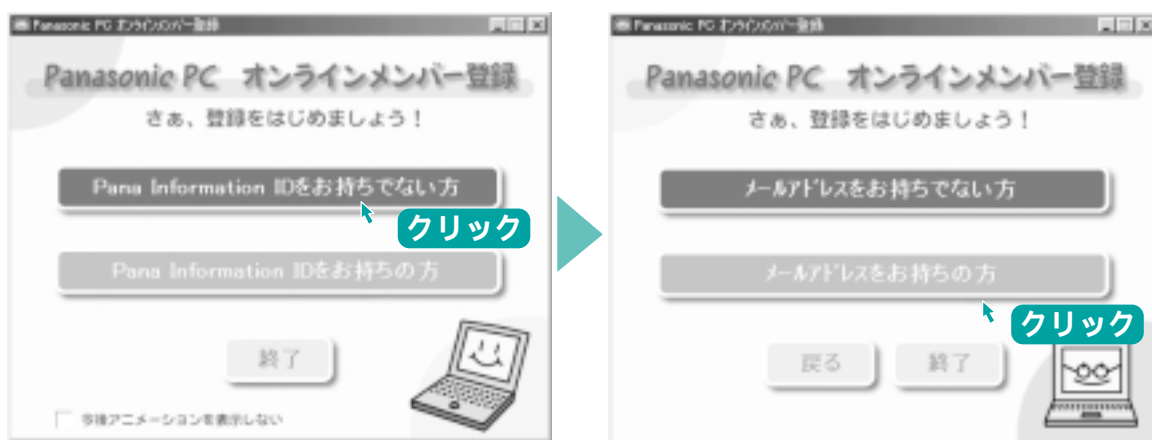
話し中の場合（回線が混雑しているとき）があります。少し待ってから操作をし直してください。

ID とパスワード

・ID とパスワードはオンラインメンバーのサービスを受けるために必要です。必ずメモしておいてください。（93 ページにメモ欄があります。）
また、この情報は「マイドキュメント」フォルダーに「PanaInfo.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて参照することもできます。
・ID を忘れた場合、再取得が必要となりますので、ご注意ください。
・他人に悪用されないよう ID とパスワードの管理には十分注意してください。

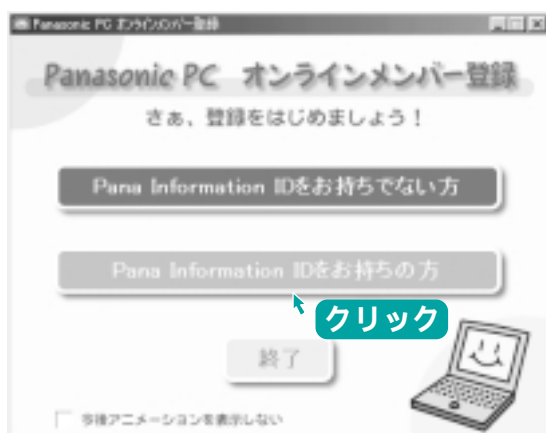
必ずしてほしいこと

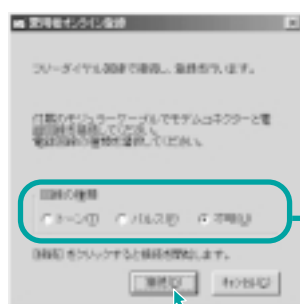
Pana Information ID 持っていない・メールアドレス持っている

1 登録方法を選択する。

2 Panasonic PCオンラインメンバー登録をする。

60 〜 63 ページの手順 **3** にしたがって操作してください。

Pana Information ID 持っている・メールアドレス持っている

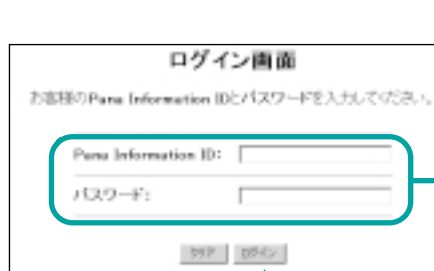
1 登録方法を選択する。

2 回線に接続する。

使用する電話回線の種類をクリック

[接続]をクリック

フリーダイヤルで回線に接続します。

[次へ]をクリック

「セキュリティの警告」画面が表示されたら、[OK]をクリック

3 Pana Information ID でログインする。

入力する

パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

[ログイン]をクリック

[基本情報確認]画面で内容を確認し、必要に応じて変更した後、[次へ]をクリック

4 Panasonic PC オンラインメンバーに登録する。

1. 「会員規約」に同意する。
2. 登録情報を入力する。
3. 入力情報を送信する。
4. メールサービスの配信手続きをする。

画面の指示と60～63ページの手順3を参考にしながら、操作を行ってください。

インターネットにつなげよう

インターネットにつなげるには、下記の準備が必要です。

●プロバイダーへの加入
●接続先の設定

・Panasonic PC オンラインメンバー登録操作の途中で、「インターネットスターター」ソフトを使ってプロバイダー Hi-HO に加入した場合、接続の設定は自動的に行われます。（本書 57 ページ）
・インターネットへの接続時は、電話料金（回線使用料）とプロバイダーの利用料金がかかります。
・インターネットへの接続について詳しくは、『活用例集』をご覧ください。

Panasonic PC オンラインのホームページをみる

ホームページ閲覧ソフト「Internet Explorer」を使って、「Panasonic PC オンライン」のホームページを見てみましょう。

どんなことが書いてあるのかなぁ。楽しみ。

1 パソコンと電話回線をつなぐ。（本書55ページ）

2 Internet Explorer をダブルクリック

3 回線に接続する。

接続先で「Panasonic Hi-HO」（インターネットスターターで自動設定されたもの）を選んだ場合、ユーザー名とパスワードはすでに入力されています。

▼をクリックして、接続先を選ぶ。

回線接続用のユーザー名（接続 ID）とパスワードを入力する。

[ダイヤルのプロパティ]をクリックして、「ダイヤル方法」（電話回線の種類）を選ぶ。

回線の種類がわからない場合は 本書 63 ページ

つながらない場合は 『一問一答集』

[接続]をクリック

最初に表示するよう設定されているホームページが表示されます。

・ホームページのアドレス（URL）は製作者側の都合で変更される場合があります。
・ホームページの内容は随時、変更されていますので、実際の内容と異なる場合があります。

4 Panasonic PCのオンラインのホームページを表示する。

「アドレス」欄に
「http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/」と入力する。

記号の入力

チルダ（~）は Shift ＋ ~ ^ へ

スラッシュ（/）は ? / め

コロン（:）は * : け

ピリオド（.）とアンダーバー（_）は 本書 69 ページ

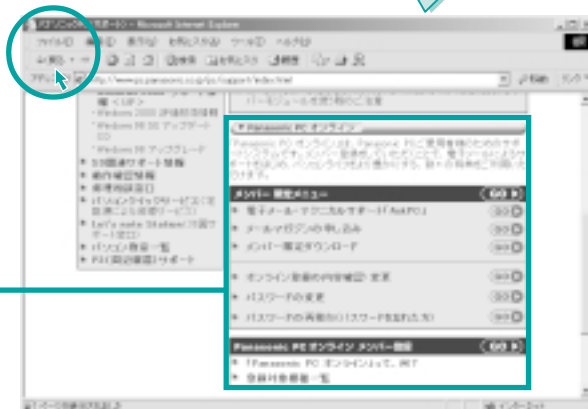
▼をクリック

- 住所・姓名・メールアドレスなどの登録情報を変更したり、パスワードを忘れた場合に再発行したり、また、パソコンが思うように動かないときの対処方法などを参照したりすることができます。

  詳しくは 『一問一答集』

- Panasonic PC オンラインのホームページは、[スタート]メニューから、[プログラム]→[Panasonic]の順にポインターをあわせて、[Panasonic PC オンライン]をクリックしても表示できます。

ポインターが矢印から手の形に なる所をクリック

[戻る]を クリック

5 回線を切断する。

タスクバーの をダブルクリック して、［切断］ をクリック

「Internet Explorer」の画面を閉じるときは右上の ✕ をクリック

必ずしてほしいこと

電子メールを送ってみよう

電子メールを送受信するには、下記の準備が必要です。

- ●プロバイダーへの加入
- ●接続先の設定
- ●メールソフトでのアカウント設定

・Panasonic PC オンラインメンバー登録操作の途中で、「インターネットスターター」ソフトを使ってプロバイダー Hi-HO に加入した場合、接続の設定やアカウント設定は自動的に行われます。（本書 57 ページ）**ただし、加入手続き後、メールが使用できるようになるまでに約 2 時間かかります。**
・回線接続時は、電話料金（回線使用料）とプロバイダーの利用料金がかかります。
・電子メールの送受信について詳しくは、『活用例集』をご覧ください。

自分あてに電子メールを送る

メールソフト「Outlook Express」を使って、自分あてに電子メールを送ってみましょう。

1 パソコンと電話回線をつなぐ。（本書55ページ）

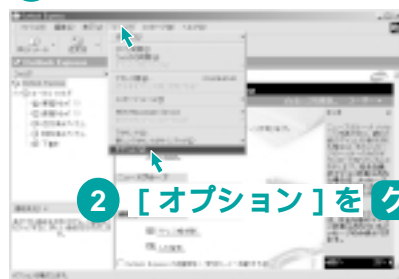
2 Outlook Express を ダブルクリック

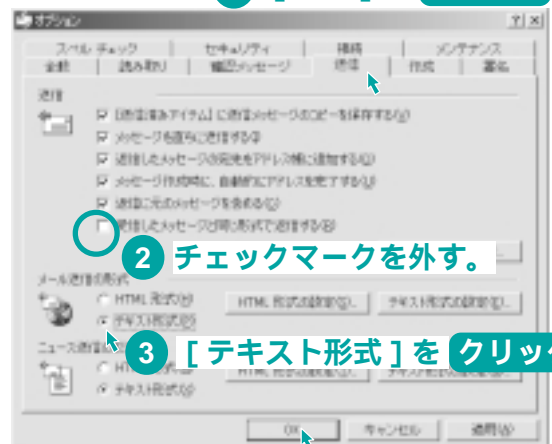
3 オフライン（回線をつながない）でメールソフトを起動する。

［オフライン作業］を クリック

「Outlook Express は通常使用するメールクライアントとして選択されていません ...」と表示された場合は、［はい］をクリックする。

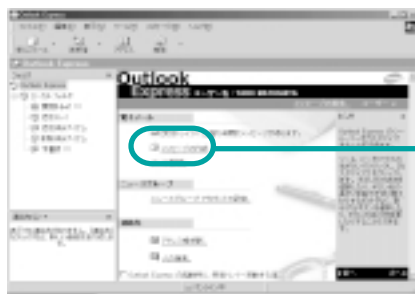
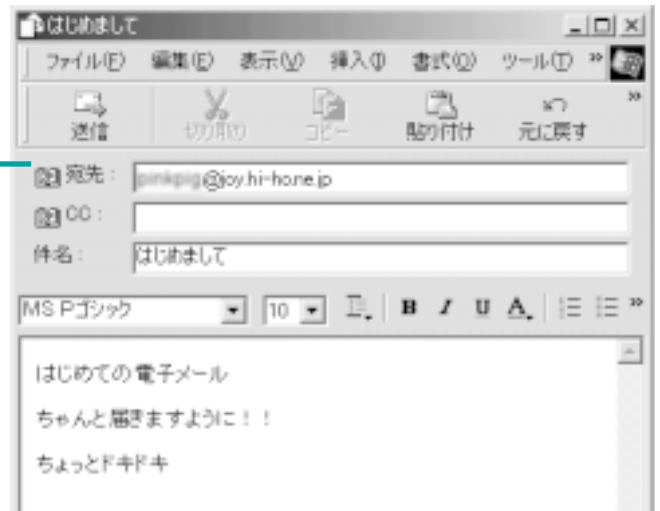
4 送信形式を設定する。

① ツールを クリック

② ［オプション］を クリック

① ［送信］を クリック

② チェックマークを外す。

③ ［テキスト形式］を クリック

④ ［OK］を クリック

5 メッセージを作成する。

宛先・件名・本文を入力する。

・半角カタカナや特殊な文字（①②など）は、相手先で読めない場合があるので、使わないようにしましょう。

記号の入力

アットマーク（@）は ｀@ キー

ピリオド（.）は ＞。る キー

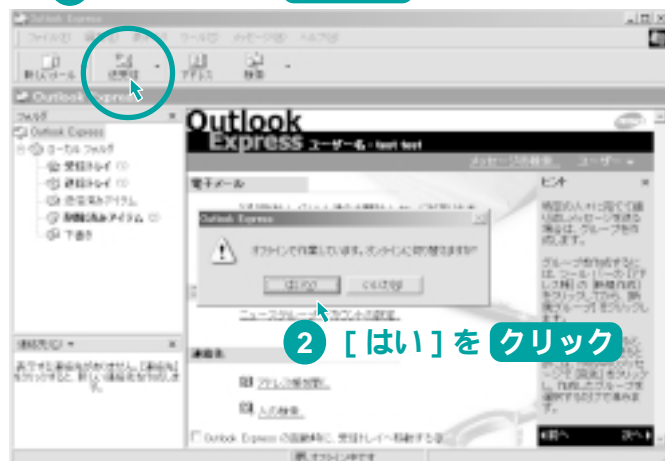
ハイフン（-）は ＝－ほ キー

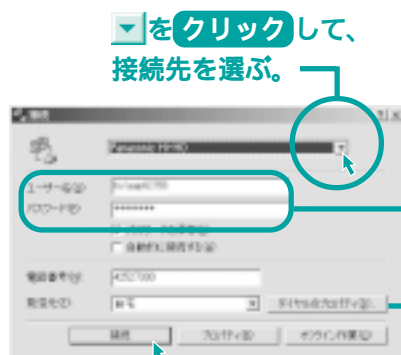
アンダーバー（_）は Shift＋ ＿\ろ キー

6 メールを送信する。

［送信］をクリック

クリック

1 ［送受信］をクリック

2 ［はい］をクリック

必ずしてほしいこと

7 回線に接続する。

▼をクリックして、接続先を選ぶ。

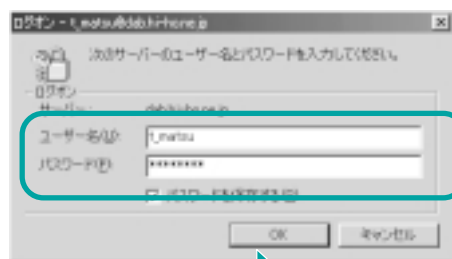
回線接続用のユーザー名（接続 ID）とパスワードを入力する。

[ダイヤルのプロパティ]をクリックして、「ダイヤル方法」（電話回線の種類）を選ぶ。

回線の種類がわからない場合 本書 63 ページ

つながらない場合は 『一問一答集』

[接続]をクリック

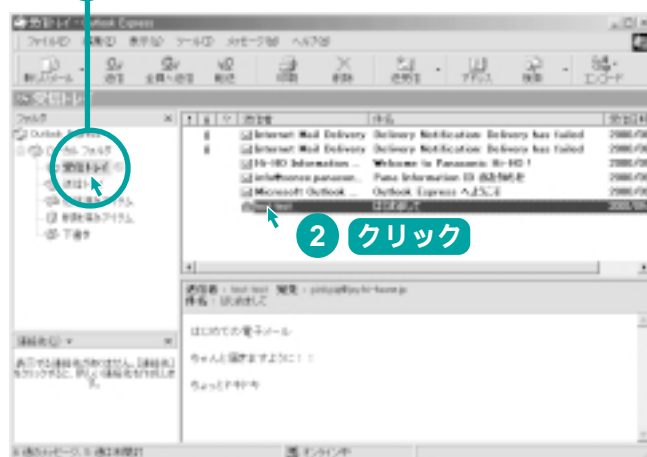
接続先で「Panasonic Hi-HO」（インターネットスターターで自動設定されたもの）を選んだ場合、ユーザー名とパスワードはすでに入力されています。

左記画面が、Outlook Expressの初期画面に隠れてみえない場合は、初期画面を移動してください。

ユーザー名（メールアカウント）を確認し、パスワード（メールパスワード）を入力する。

[OK]をクリック

8 メールを受信する。

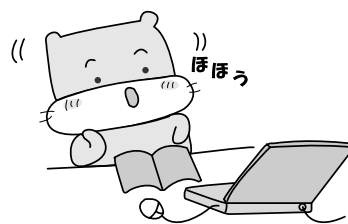
[送受信] をクリック

1 [受信トレイ] をクリック

2 クリック

9 回線を切断する。

タスクバーの をダブルクリック して、[切断] をクリック

「Outlook Express」の画面を閉じるときは右上の☒をクリック

知って
おきたい
こと
ほほぅ

機器のつながり

ー AV 関連機器ー

ここでは、パソコンにつながる**別売り** * の AV 関連周辺機器について、主なものを一覧で紹介しています。
*SD メモリーカードは、1 枚は本機に付属されています。

MD レコーダー

光入力デジタル端子

光デジタルケーブル

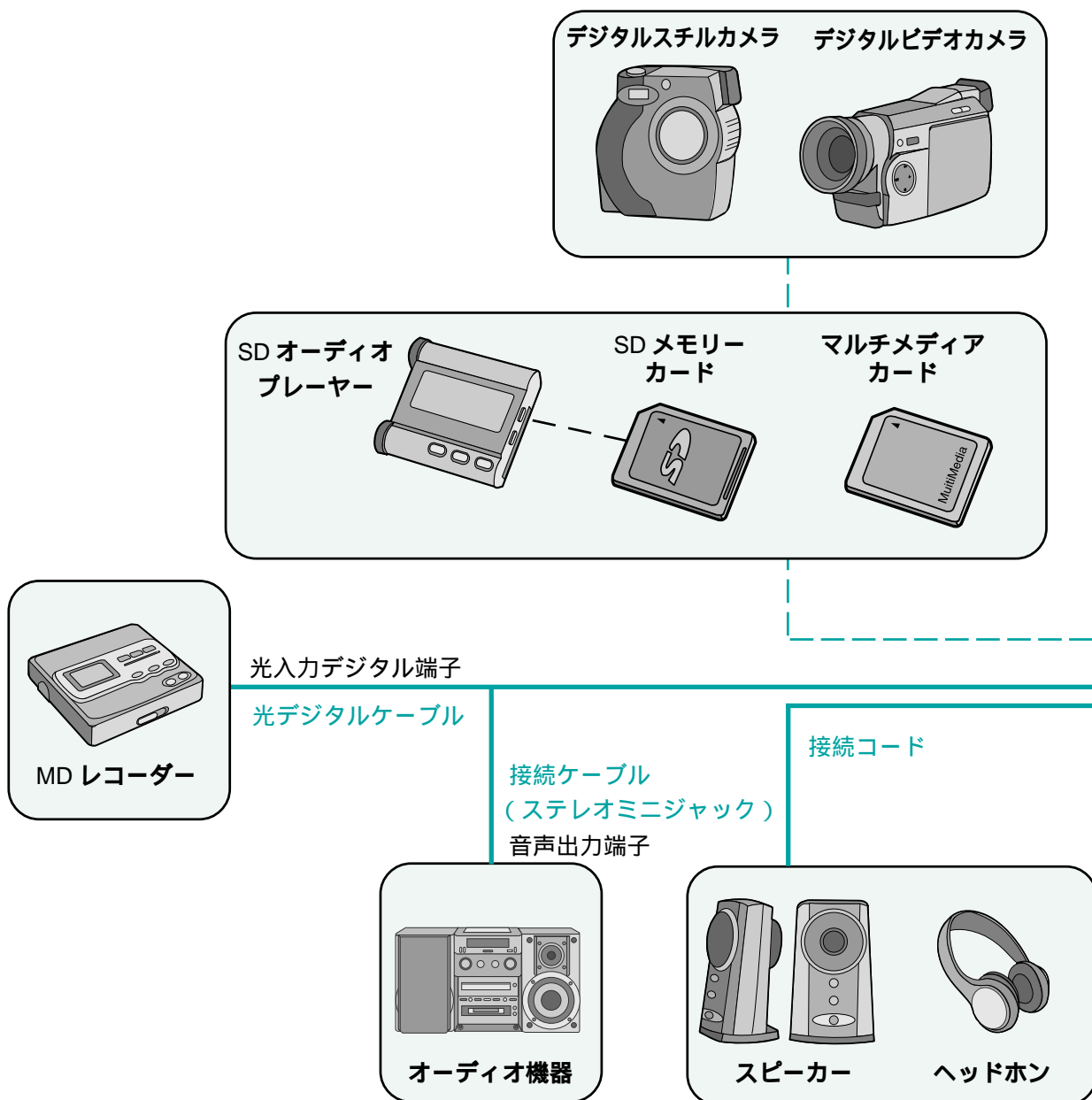
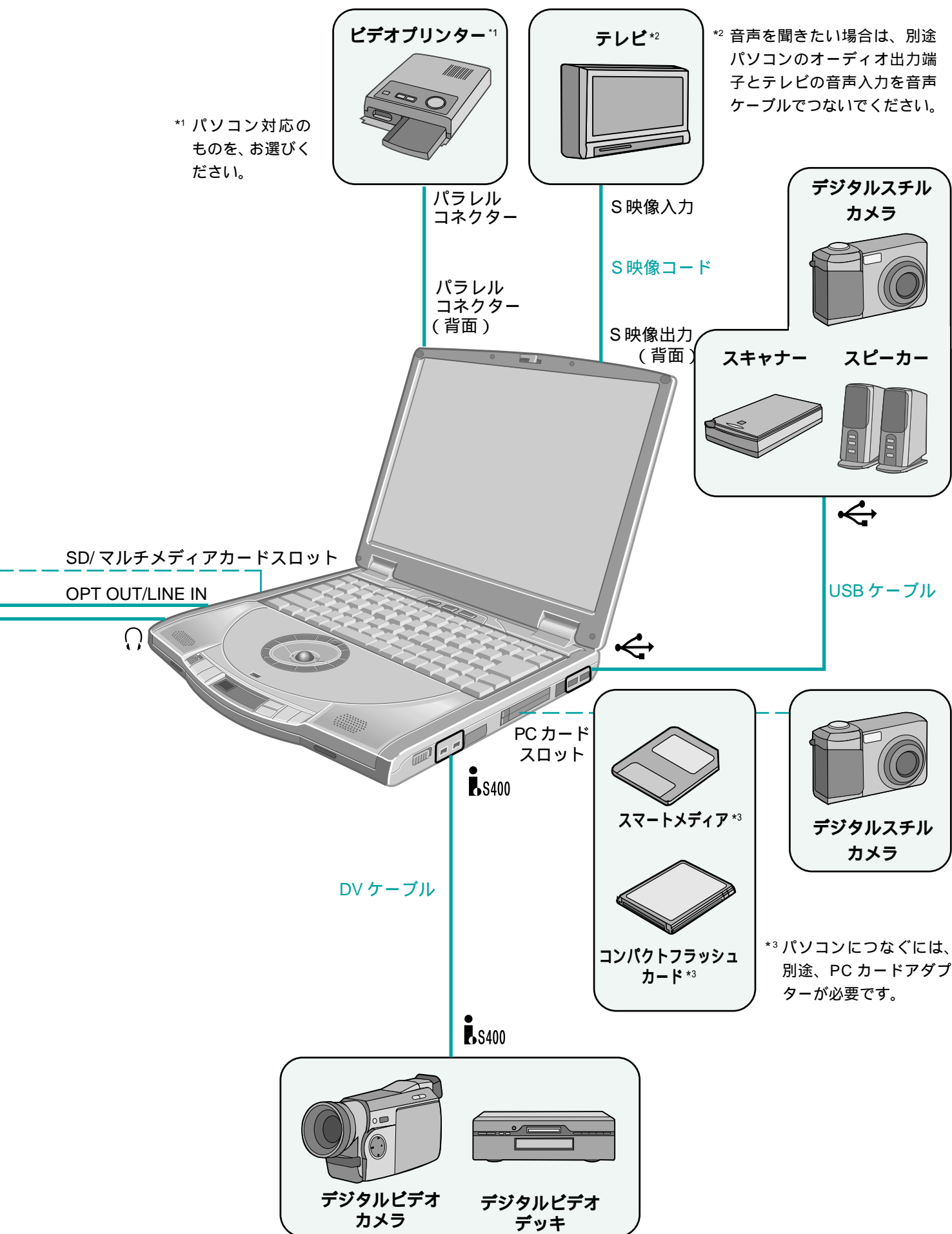
接続ケーブル
（ステレオミニジャック）

音声出力端子

接続コード

オーディオ機器

スピーカー

ヘッドホン

接続のしかた、使いかたなどについては、各周辺機器の説明書をご覧ください。
また、『活用例集』や『一問一答集』に関連事項が記載されているものもあります。

ビデオプリンター*1
テレビ*2
*2 音声を聞きたい場合は、別途パソコンのオーディオ出力端子とテレビの音声入力を音声ケーブルでつないでください。
*1 パソコン対応のものを、お選びください。
パラレルコネクター
S映像入力
S映像コード
パラレルコネクター(背面)
S映像出力(背面)
デジタルスチルカメラ
スキャナー
スピーカー
SD/マルチメディアカードスロット
OPT OUT/LINE IN
USBケーブル
PCカードスロット
S400
スマートメディア*3
デジタルスチルカメラ
DVケーブル
コンパクトフラッシュカード*3
*3 パソコンにつなぐには、別途、PCカードアダプターが必要です。
S400
デジタルビデオカメラ
デジタルビデオデッキ

知っておきたいこと

知っておきたい用語集

アナログ電話回線

一般の電話回線のこと。

ISDN（アイ・エス・ディ・エヌ）回線

Integrated Services Digital Network の略。音声を含めた通信データをすべてデジタルに変換して転送。アナログに比べて高速で安定した通信が可能です。

アプリケーション

文書を作ったり、イラストを書いたり、インターネットで情報を見たりなど、特定の仕事をするために作られたソフトウェアのことです。「Microsoft® Word」などは、文書作成用アプリケーションのひとつです。

インターネット

世界中に張り巡らされたコンピューターネットワークのことです。インターネットに接続することで、公開されているさまざまなホームページを見たり、電子メールのやり取りをしたりすることができます。また、自分のホームページを作って、世界中に情報を発信することもできます。

Windows（ウィンドウズ）

パソコンを動かしたり、使用環境を整えたりする基本ソフトウェア（通称OSと呼ばれている）です。ウィンドウ（窓）のような小画面を開いて操作するので、「ウィンドウズ」と名付けられています。（このパソコンには、Windows の最新バージョン Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system が導入済みです。）

オンライン

ネットワークに接続している（回線がつながっている）状態をいいます。
（例）オンラインメンバー登録：ネットワーク接続を利用してメンバー登録すること。
また、「パソコン上に存在している」という意味で使用することもあります。
（例）オンラインマニュアル：パソコンの画面上で見ることができるマニュアルのこと。

オフライン

ネットワークに接続していない（回線がつながっていない）状態をいいます。

コマンド

パソコンに与える命令のことです。

コンピューターウィルス

パソコンにトラブルを起こすよう仕組まれたプログラムのこと。インターネットや電子メール、またフロッピーディスクなどの媒体を通じて、ウィルスの入ったデータを取り込むとそのパソコンもウィルスに感染し、さまざまなトラブルが起こります。

再インストール

パソコンの動作が不安定になったり、ハードディスクの内容が壊れてしまったりしたときに、パソコンを工場から出荷された状態に戻すことができます。この作業を「再インストール（再び、インストールするの意）」といいます。

CD-R（シー・ディ・アール）

CD-Recordable：基本的には1回だけ書き込み可能なCDメディア。一度、書き込んだデータは変更することができません。ただし、マルチセッションという形式で書き込んだ場合、セッションの追記や削除は行うことができます。書き込むためには、CD-Rドライブ（またはCD-RWドライブ）と書き込み用ソフトが必要です*。読むだけなら、CD-ROMドライブで読めます。

CD-RW（シー・ディ・アールダブリュー）

CD-ReWritable：書き込みおよび消去可能なCDメディア。書き込んだデータを消して、また、新たに書き込むことができます。書き込むためには、CD-RWドライブと書き込み用ソフトが必要です*。読む場合も、CD-ROMドライブやCD-Rドライブでは、ドライブの種類によって読めないこともあります。

* 本機には搭載済みです。

CD-ROM（シー・ディ・ロム）

Compact Disc Read Only Memolyの略。音楽用に開発されたコンパクトディスクを元に、文字や画像などパソコンで処理できるデジタルデータを記録できるようにしたもの。（読み込み専用のCDメディア。）

CPU（シー・ピー・ユー）

Central Processing Unitの略。パソコンの中心部分で、パソコン作業に必要なあらゆる計算処理を行います。どの種類のCPUを使うかで、パソコン全体の処理能力（画面表示時間など）が決まります。

セキュリティ

パソコン内のデータを不正に利用されることを防いだり、第三者によるデータの破壊を防いだり、データを保護することをいいます。

接続ID（アイ・ディ）

プロバイダーへの接続時に、会員を識別するためのものです。

接続パスワード

他人が無断で、自分の接続IDを使ってプロバイダーに接続することを防ぐためのものです。

DVD-ROM（ディ・ブイ・ディ・ロム）DVD-RAM（ディ・ブイ・ディ・ラム）

DVDはCDと同じような直径12cmの円盤状の記録メディアで、容量が大きいため映像の記録用して利用されています。DVD-ROMは読み取り専用、DVD-RAMは読み取りと書き込みが可能です。
「DVDビデオレコーディング規格」に準拠して記録されたDVD-RAMディスクは、パソコン上で再生・編集が可能です。（ただし、編集するためにはDVD-RAMドライブと専用のソフトが必要です。）
CF-X1FR/X1FMのDVD-ROM&CD-R/RW一体ドライブでは、DVD-RAMディスクの再生のみ可能です。（編集はできません。）
また、CF-X1FR/X1FMで使用できるのは、TYPE IIのDVD-RAMディスク（カートリッジからメディアを取り外せるタイプ）のみです。

データ

パソコンで扱う情報を総称してデータと呼びます。ソフトウェアを使用して、自分で作成した文書や画像などがそれにあたります。また、ソフトウェアもデータの一種です。

電子メール（メール）

パソコンのネットワークを利用して、やり取りする電子文書のこと。手紙のようにあて先を指定して、各個人間でやり取りすることができます。郵便よりも速く届くこと、また、電話のように相手の都合に合わせる必要がないことなどが便利です。

電子メールアドレス（メールアドレス）

電子メールのあて先（アドレス）です。プロバイダーと契約し、各人固有のものを取得します。

ネットワーク

パソコン間でのデータのやり取りができるように整えられた環境をいいます。インターネットや電子メールをするにもネットワーク（環境）が必要です。

ハードディスク

ソフトウェアなどデータを保存するための記憶装置のことをいいます。HDD と略される場合もあります。

バックアップ

万一、何らかのトラブルにより、ファイルやフォルダーなどが開けなくなった場合に備えて、ファイルなどをフロッピーディスクなど別の場所にコピーしておくことを「バックアップをとる」といいます。

パスワード

権利のないものがデータにアクセスしたり、インターネットを利用したりすることを防ぐためのものです。接続パスワード、メールパスワードのほか、パソコン起動時のパスワードなどもあります。

ファイル

パソコン上に保存されたデータやプログラムの個々のまとまりを「ファイル」といいます。
ハードディスクやフロッピーディスク内のデータは、ファイルを最小単位として管理されます。

フォルダー

フォルダーは、パソコン上のファイルをしまっておく整理箱のようなものです。ファイルが増えてくると目的のファイルを探しにくくなります。そんなとき、フォルダーを使ってファイルを分類しておくと便利です。

フロッピーディスク（FD）

パソコンのデータ保存用のディスク。円盤状の磁気フィルムにデータを記録します。「2HD」（記録容量：1.44M バイト /1.2M バイト）と「2DD」（記録容量：720 K バイト）の 2 種類が使えます。

プロダクトキー

パソコンを識別するための記号や番号のことです。通常の操作では必要ありませんが、「再インストール」と呼ばれる操作を行う場合に使用します。

プロバイダー

インターネットにつなぐための接続サービス会社です。いずれかのプロバイダーに加入しないとインターネットにつないだり、電子メールのやりとりをしたりすることができません。プロバイダーには、毎月の利用料金を支払います。（プロバイダーによっては、新規加入料金が必要な場合もあります。）

ホームページ

インターネット上のパソコンに接続したときに最初に表示される情報画面です。本で言えば目次のようなもので、さらにそこに関連付けられているさまざまなページを表示することができます。

メールアカウント

電子メールをやり取りするときの利用者を識別するためのもの。また、メールパスワードやメールアドレス、接続方法などの個人情報をまとめたものをいうこともあります。

メールパスワード

各プロバイダーのメールサーバー（大元のコンピューター）に接続する際に必要となるパスワードです。このパスワードを入力しないと、サーバーに接続することができません。
他の人から送られてきた電子メールは、いったん各プロバイダーのメールサーバーにおかれます。自分あてのメールをパソコン上に取り込むには、メールサーバーに接続する必要があります。また、自分からメールを送信するときも、メールサーバーへの接続が必要です。

モデム

電話回線を通じて、パソコン間の通信ができるようにするための機器。送信時はデジタル信号からアナログ信号への変換を行い、受信時はアナログ信号からデジタル信号への変換を行います。

URL（ユー・アール・エル）

インターネット上のホームページやWebページなど各情報に割り当てられている番地（アドレス）のことです。URLを指定して、ホームページやWebページなど各情報にアクセスすることができます。URLは、情報の管理者側の都合で変更される場合があります。
（例）http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/

ユーザー名

各個人をパソコン上で識別するためのものです。プロバイダーへの接続IDもユーザー名の一つです。

日本国内専用

・本製品（付属品を含む）は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。

機種		CF-X1FR	CF-X1FM	CF-X1FW
CPU		Intel® SpeedStep™ テクノロジ対応 モバイル Pentium® IIIプロセッサ 800 MHz	Intel® SpeedStep™ テクノロジ対応 モバイル Pentium® IIIプロセッサ 700 MHz	モバイル Intel® Celeron™ プロセッサ 700 MHz
メモリー	メインメモリー *1	64 M バイト(最大 192 M バイト)		
	キャッシュ L1	32 K バイト		
	キャッシュ L2	256 K バイト		128 K バイト
	ROM	512 K バイト		
	ビデオメモリー	8 M バイト		
ハードディスクドライブ		30 G*2 バイト	20 G*2 バイト	
DVD-ROM&CD-R/RW 一体ドライブ		DVD-ROM ：最大 8 倍速 CD-R/RW ：読み出し：最大 24 倍速 書き込み：最大 8 倍速 書き換え：最大 4 倍速		―――
CD-R/RW ドライブ		―――		読み出し：最大 24 倍速 書き込み：最大 8 倍速 書き換え：最大 4 倍速
表示機能	テキスト表示	80 文字× 25 行		
	グラフィック表示	タイプ:14.1 型(TFT) （ビジュアルブライト） 解像度:1024 × 768 ドット　色数:1600 万色 *3		
入力装置	キーボード	総数 87 キー		
	ポインティングデバイス	光学式トラックボール（直径 16 mm）・ジョグホイール		
インターフェース	音声 マイク入力	ミニジャック M3(コンデンサーマイク使用のこと)		
	音声 LINE 入力	ステレオミニジャック M3（光出力と共用）		
	音声 オーディオ出力	ステレオミニジャック M3		
	音声 光出力	光デジタル音声出力端子　丸型（LINE 入力と共用）		
	ディスプレイコネクター	アナログ RGB ミニ Dsub15 ピン		
	パラレルコネクター	ECP 対応 Dsub25 ピン		
	シリアルコネクター	RS-232C Dsub9 ピン		
	TV 出力	S 映像出力端子		
	USB コネクター	Universal Serial Bus 準拠　4 ピン× 2		
	モデム端子	本体内蔵(RJ-11) データ: 56 kbps(V.90 & K56flex 両対応) FAX: 14.4 kbps*4		
	ワイヤレスコムポート	18 ピン(携帯電話 /PHS 電話接続用)		
	i.LINK 端子	IEEE1394 端子 S400　4 ピン× 2		
カードスロット	PC カードスロット	タイプ I またはタイプ II × 2 スロット , またはタイプIII× 1 スロット CardBus サポート (3.3 V: 750 mA,5 V: 500 mA)*5		
	SD/ マルチメディアカードスロット	SD メモリーカード・マルチメディアカード		
	RAM モジュールスロット	144 ピン ,SO-DIMM,3.3 V,SDRAM,100 MHz*6 1 スロット		
オーディオ機能		PCM 音源（16 ビットステレオ） ステレオスピーカー + ウーファースピーカー		
時計機能		クロックバッテリーバックアップ 月差± 60 秒		
電源		DC 15.6 V		
消費電力 *7		最大 約 53 W (社)電子情報技術産業協会　家電・汎用品高調波抑制対策 ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値：約 32 W		
外形寸法(幅×奥行×高さ)		約 310 mm × 286 mm* × 40 mm（* 最短部は 262 mm）		
質量		約 3kg（バッテリーパック装着時）		
使用環境条件		温度:5 ℃～ 35 ℃ 湿度:30 %RH ～ 80 %RH（結露なきこと）		

*1 100 MHz 対応のシンクロナス DRAM およびセルフリフレッシュのモジュールに限り使用可能です。

*2 1G バイト =10⁹ バイト表記です。

*3 ディザリング機能を使用して約 1600 万色表示を実現しています。

*4 市販のファクス用アプリケーションが別途必要です。

*5 各スロットごとの許容電流です。他の周辺機器等による負荷がない場合のカードスロット単体での数値です。

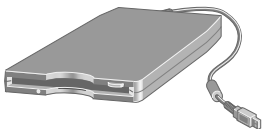
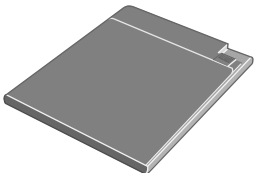
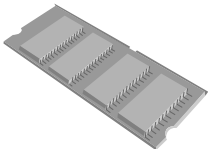
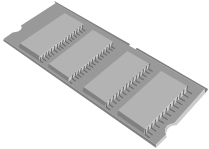
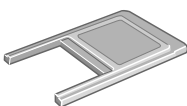
*6 66 MHz の RAM モジュールは使用しないでください。

*7 電源オン時、バッテリー充電中の AC アダプターを含めた消費電力です。（電源オフ、バッテリー充電終了時、ACアダプターは約 1.5 W の電力を消費しています。また、電源オフ時のバッテリーの消費電力は約35 mWです。）

●導入済みまたは添付ソフトウェア

	ソフトウェア名称	X1FR	X1FM	X1FW
OS	Microsoft® Windows® Millennium Edition	◎	◎	◎
ワープロ	Microsoft® Word 2002	◎	◎	◎
表計算	Microsoft® Excel 2002	◎	◎	◎
スケジュール管理	Microsoft® Outlook® 2002	◎	◎	◎
辞書	Microsoft® Bookshelf® Basic 3.0	◎	◎	◎
学習ソフト	Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive	◎	◎	◎
ホームページアクセス	ウェブナビゲーター 2	◎	◎	◎
テキストイラスト集	イラストメール	◎	◎	◎
サインアップ	インターネットスターター（Hi-HO）	◎	◎	◎
	@nifty	◎	◎	◎
	ODN	◎	◎	◎
	BIGLOBE	◎	◎	◎
	ドコモ AOL	◎	◎	◎
	DION	◎	◎	◎
	OCN	◎	◎	◎
ＤＶ画像取り込み	ＤＶキャプチャー	◎	◎	◎
画像データ管理・編集	蔵衛門 8 デジブック for パナソニック	◎	◎	◎
デジタルカメラ作品づくり	画贈屋さん	◎	◎	◎
ラベル作成	印刷工房 2001 for パナソニック	◎	◎	◎
ＤＶ動画編集	MotionDV STUDIO	◎	◎	◎
ＡＶ統合管理ソフト	CN-Stage	◎	◎	◎
動画メール送信	VideoGift	◎	◎	◎
動画ホームページ作成	VideoPoster	◎	◎	◎
映像コミュニケーションソフト	DV@Talk	◎	◎	◎
音楽ジュークボックス	BeatJam X-TREME PLAYER	◎	◎	◎
DVD-RAM 再生	DVD-MovieAlbumLE	◎	◎	×
DVD ビデオ再生	WinDVD 2000	◎	◎	×
マルチメディアプレーヤー	QuickTime	◎	◎	◎
CD-R/RW 書込	B's Recorder Gold	◎	◎	◎
CD-R/RW 書込	B's CLiP	◎	◎	◎
はがき作成	筆ぐるめ	◎	◎	◎
携帯電話メモリー編集	MobileEditor 2000	◎	◎	◎
交通経路探索	駅すぱあと	◎	◎	◎
電子文書表示	Adobe Acrobat® Reader	◎	◎	◎
ウィルス駆除	VirusScan for Windows 9x/2000/ME 日本語版	◎	◎	◎
トラックボール連携	MouseWare	◎	◎	◎

●付属品仕様

AC アダプター	入力	AC 100 V 〜 240 V[*8] , 50 Hz/60 Hz	
	出力	DC 15.6 V , 3.85 A	
	電源コード	125 V 対応	
バッテリーパック	仕様	10.8 V (Li-ion), 3.0 Ah	
	稼働時間[*9]	CF-X1FR/X1FM の場合 約 2.3 時間	CF-X1FW の場合 約 2 時間
フロッピーディスクドライブ		外付け 1 ドライブ 3.5 型 (1.44 M バイト /1.2 M バイト /720 K バイト)	

[*8] 本製品は一般家庭用の電源コードを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください。（本書 7 ページ）

[*9] LCD バックライト輝度最低時。また使用条件により異なります。

別売り商品のご紹介

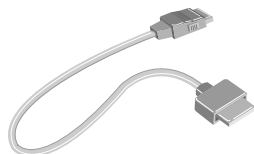
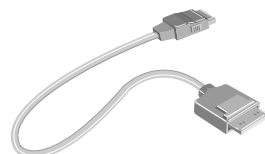
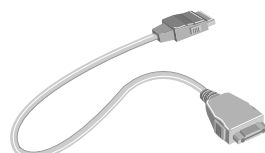
別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

*1 パソコン本体の付属品と同等品です。

*2 付属の外部 FDD と別売りの外部 FDD は同等品です。同時に2つのフロッピーディスクドライブは使用できません。また、別売りの外部 FDD に付属の外部 FDD 用ドライバーディスクは使用しないでください。（ドライバーは、パソコン本体にすでにインストールされています。）

ワイヤレスユニットセット

ワイヤレス通信カードをパソコンに取り付け、ワイヤレスステーションを電話回線に接続すると、パソコン本体はコードレス状態で通信できます。

PHS 電話接続ケーブル *3
(NTT ドコモ・アステルのデータ通信に対応 PHS 電話専用) 品番:CF-VCF31PJ
PHS 電話接続ケーブル *4
(DDI ポケットのデータ通信に対応 PHS 電話専用) 品番:CF-VCF31DJ
携帯電話接続ケーブル
 品番:CF-VCF31KAJ

PHS 電話接続ケーブル

*3DDIポケットのPHS電話、デジタル/アナログ携帯電話、cdmaOne には使用できません。

*4NTT ドコモまたはアステルの PHS 電話、デジタル/アナログ携帯電話、cdmaOne には使用できません。
また、ケーブルに付属しているフロッピーディスクのドライバーは使用しないでください。パソコン本体には、PIAFS 32K、PIAFS 64K、無線モデム、無線インターネットなどに対応したドライバーがすでに入っています。
詳しくはカタログやパナソニック PC のホームページ(本書 94 ページ)でご確認ください。

携帯電話接続ケーブル

デジタル携帯電話専用(NTTドコモのドッチーモを含む)です。アナログ携帯電話、cdmaOne、PHS 電話は使用できません。
詳しくはカタログやパナソニック PC のホームページ(本書 94 ページ)でご確認ください。

ソフトウェア使用許諾書

この製品にインストールされているソフトウェアについては、下記の内容を承諾していただくことがご使用の条件になっています。
ただし、「筆ぐるめ」「QuickTime」「VirusScan」には、別途使用許諾書が用意されています。また、画面上で参照できる使用許諾書があるソフトウェアもあります。個別に使用許諾書があるものについては、そちらをご覧ください。

第1条　権利

お客様は、本ソフトウェア（コンピューター本体に内蔵のハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROM、マニュアルなどに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできますが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第2条　第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条　コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第4条　使用コンピューター

本ソフトウェアは、コンピューター1台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第5条　解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店等は責任を負いません。

第6条　アフターサービス

お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。お問い合わせの本ソフトウェアの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。

第7条　免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等はその責任を負いません。また製品に付属されている「保証書」はコンピューター本体（ハードウェア）の保証に限定したものです。

筆ぐるめのソフトウェア使用許諾書

第１条　権利
お客様は本ソフトウェアの使用権を得ることができますが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第２条　第三者の使用
お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェア及びそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第３条　コピーの制限
本ソフトウェアのコピーは保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第４条　使用コンピューター
本ソフトウェアは、コンピューター１台に対しての使用とし、複数台のコンピューターでは使用することはできません。

第５条　解析、変更または改造
本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、富士ソフトＡＢＣでは一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても富士ソフトＡＢＣ、松下電器産業株式会社及び販売店はその責任を負いません。

第６条　アフターサービス
お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、富士ソフトＡＢＣインフォメーションセンターまで、電話、E-mail、FAX にてお問い合わせください。（お問い合わせ先は『活用例集』をご覧ください。）
お問い合わせの本ソフトウェアの不具合に関して、富士ソフトＡＢＣが知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。
なお、本ソフトウェアのインストール手順、操作方法、不具合に関する問い合わせについては、松下電器産業株式会社ではお受けすることができません。

第７条　免責
本ソフトウェアに関する富士ソフトＡＢＣの責任は、上記第６条のみとさせていただきます。
本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、富士ソフトＡＢＣ、松下電器産業株式会社及び販売店等はその責任を負いません。

第８条　ユーザー登録
上記第６条のアフターサービスには、ユーザー登録が必要です。
富士ソフトＡＢＣインフォメーションセンター行きのユーザー登録はがきが付属されていますので、詳しくはそちらをご覧ください。

QuickTime のエンドユーザ使用許諾契約書

アップル・コンピュータ株式会社 ソフトウエア・ライセンス

本ソフトウエアをお使いになる前に本ソフトウエア使用許諾契約における「ライセンス」をよくお読みください。このソフトウエアをお使いになることにより、本使用許諾契約の条項の拘束を受けることに同意したこととなります。本使用許諾契約の条項に同意しない場合、本ソフトウエアはご使用にならずに、コンピュータから削除してください。

1．使用許諾：

本使用許諾が適用されるソフトウエアや文書およびフォントは、ディスク上にであれ、読み出し専用メモリー内にであれ、その他の媒体上にあるものであれ、その他の形式のものであれ、（以下「ソフトウエア」という）、アップル・コンピュータ株式会社または、該当地域に同社の系列会社が実在する場合には、同系列各社（以下アップル社という）から購入者に対して使用許諾されるものです。購入者は「ソフトウエア」を収録した媒体を所有することができますが、「ソフトウエア」の所有権は、アップル社ないし（または）アップルのライセンシー（使用権取得者）が有します。このパッケージ内の「ソフトウエア」および本使用許諾によって購入者が作れるコピーとは、本使用許諾に服するものとします。

2．許容される使用と制限：

本使用許諾契約により購入者に許容されているのは、「ソフトウエア」を一度に1つのコンピュータ上でのみインストールし使用することです。本使用許諾契約においては、一度に複数のコンピュータに「ソフトウエア」が存在することを許容しておりません。購入者は、バックアップ目的のためにのみ「ソフトウエア」を機械に判読可能な形式で複製することができます。バックアップ・コピーには、オリジナルにおけるのと同様の著作権関連の表示をするものとします。本使用許諾で明示的に許容された場合以外には、購入者は、本ソフトウエアの一部またはその全体を問わず、
デコンパイル(decompile)、リバースエンジニアリング(reverse engineer)、ディスアセンブル(disassemble)、修正、貸し出し、リース、貸与、頒布、サブライセンス、二次著作物の作成などを行ってはならず、また「ソフトウエア」をネットワークを使って送信してはなりません。ただし購入者は、本使用許諾の条件に合意する者に対しては、関連の文書、本使用許諾書および「ソフトウエア」コピーとともに本使用許諾における権利を移転することができ、その場合には購入者の手元にある全コピーを廃棄するものとします。「ソフトウエア」は、同ソフトウエアの故障が死亡事故、人体への損傷、又は深刻な物理的ないしは環境上の被害を引き起こす恐れのある核施設、航空または通信システム、ないしは航空管制機器類などの運用に対する使用を意図したものではないことを明記しておきます。購入者が本使用許諾の条件を遵守しなかった場合には、アップル社からの通知なく、本使用許諾における購入者の権利は自動的に終了するものとします。

3.「ソフトウエア」に関する保証の免責：

購入者は、「ソフトウエア」を使用することについてのすべての危険は、購入者のみが負うことを明示的に認識し、同意します。「ソフトウエア」は一切の保証を伴わずに「現状有姿で」提供されるものとし、アップル社およびアップル社の使用許諾者（本条および次条において、アップル社およびアップル社の使用許諾者を総称して「アップル社」と称します）は、商品性および具体的目的に対する品質の満足度および適合性、並びに第3者の権利に対する侵害に係る黙示的保証を含む一切の明示的または黙示的保証責任を負いません。アップル社は「ソフトウエア」に含まれる機能が購入者の要求する基準を満たすものであること、若しくは「ソフトウエア」が支障なく若しくは誤作動なく作動すること、又は「ソフトウエア」の瑕疵が修正されること、のいずれも保証いたしません。また、アップル社は「ソフトウエア」および関連書類の使用、又は使用の結果に係る的確性、正確性、信頼性等に関し、何等保証又は表明をいたしません。アップル社又はアップル社の権限ある代表者によるいかなる口頭又は書面による情報又は助言も、新たな保証を賦与し、又は本保証の範囲を拡大するものではありません。「ソフトウエア」に瑕疵が存在した場合、購入者（アップル社又はアップル社の権限ある代表者ではなく）が、すべての点検、修理又は修正に必要な費用全部を負担するものとします。黙示的保証の免責を認めていない司法管轄区域もあるため、上記の保証免責規定は、貴購入者には適用されない場合もあります。本免責条項は、業務の一過程としてではなくアップル製品を取得する消費者の法的権利に影響を及ぼしたり、それを阻害するものではありません、また前述の免責条項はアップルの過失によって引き起こされる死亡事故または人体への損傷に対する保証責任に制限または免責を付与するものではありません。QuickTime Playerは、世界全土を通じてインターネットに配置されたサイトと情報を参照する検索結果を自動的に作成します。アップルにはそうしたサイトや情報に対する規制手段がないため、アップルでは、(i) そうしたサイトや情報の正確性、流通性、コンテンツまたは、その質の良否、および (ii) QuickTime Player によって完了したアップル・サーチ（検索）が、意図に反するコンテンツ、または好ましくないコンテンツを捜し当てたか否かなどを含め、そうしたサイトや情報に関する一切の保証を拒絶します。インターネット上のコンテンツの一部には、成人向け、もしくは18歳未満の未成年者や閲覧者に好ましくない題材で構成されているものもあるため、QuickTime Playerの使用による検索結果または特定のURLへのアクセスが、自動的にしかも偶発的に好ましくない題材へのリンクや参照を生成する可能性も否定できません。

予めインストールされたチャネル・ボタンによるか、またはご利用者の検索結果のいずれであっても、QuickTime Playerを通じて閲覧するコンテンツの適性について、アップルは一切の言質または保証を与えないことを、QuickTime Playerの使用を通じて確認していただきます。アップルではQuickTime Playerを通じて再生されるコンテンツの帰結、正確度、完成度または適時性についても保証いたしません。アップル、同社の役員、系列企業および子会社は、QuickTime Playerを利用して受信するコンテンツに不正確、誤りまたは欠落などがあっても、ご利用者またはその他の人物に対して、直接または間接を問わず一切の責任を問われないものとします。

4．責任の制限：

過失を含むいかなる状況においても、アップル社は、本使用許諾に起因するないし関連する付随的、特別、間接的又は結果的損害については、一切の責任を負いません。付随的又は結果的損害に対する責任の制限を認めていない司法管轄区域も存在するため、上記の制限規定はそうした購入者には適用されない場合もあります。いかなる場合でも、すべての損害に関する購入者に対するアップル社の賠償責任限度額は50米国ドルを上限とします。

5．輸出規制法に関する保証：

購入者は、アップル社から提供されたソフトウェア（アップルソフトウェアを含む）若くはその他の技術データ又はこれらからの直接の成果物の輸出入につき、日本国ならびにその他の適用ある国の輸出関連法規を遵守することに同意し、その遵守を保証するものとします。

6．政府機関がエンドユーザの場合：

「ソフトウエア」が合衆国政府に供給される場合、FAR第52.227-19の定める「限定されたコンピュータ・ソフトウエア」に分類されます。「ソフトウエア」に対する合衆国政府の権利は、FAR第52.227-19に定めるとおりです。

7．準拠法および契約の分離性：

本使用許諾契約は、日本国の法令に準拠し、これに基づいて解釈されるものとします。本使用許諾契約に関連して当事者間に生じる訴訟又はその他の紛争の解決は、アップル社の本店所在地を管轄する裁判所において行われるものとします。何らかの理由により、管轄権を有する裁判所が本使用許諾契約のいずれかの条項又はその一部について効力を失わせた場合であっても、当該条項は、本使用許諾契約の当事者の意思を実現するよう、認められ得る最大の限度まで実施されるものとし、本使用許諾契約の他の条項は依然として完全な効力を有するものとします。

8．完全な合意：

本使用許諾は、「ソフトウエア」の使用に関する当事者間の完全な合意を構成するものであり、本契約の対象事項に関するすべての、事前又は同時の了解に優先します。アップル社が署名した書面によらない本使用許諾の修正又は改正は効力を有さないものとします。

ネットワークアソシエイツ エンドユーザー・ライセンス約款

(VirusScan)

お客様へ

ネットワークアソシエイツの製品（「本製品」）のライセンスに関する以下の約款をよくお読みください。本製品をインストール、使用または“同意する”ボタンをクリックすることにより、お客様はこれらの規定を承諾し、契約の当事者になることに同意されたことになります。本約款の規定に同意されない場合は、製品をインストール、使用あるいは“同意する”ボタンをクリックしないで下さい。（適用可能な場合、ご購入元に速やかにご返品頂くことによりご購入額全額をお返しできる場合があります。）

第１条　ライセンスの許諾

所定のライセンス料金の支払い及び本約款記載の条件に従われることを前提として、日本ネットワークアソシエイツ株式会社（「ネットワークアソシエイツ」）は、お客様に対し、特定バージョンの本製品１部及び付属する文書（「付属文書」）を使用する非独占的で譲渡不能な権利を許諾します。本製品の使用権の許諾は、お客様が本約款の規定を遵守することが条件になります。お客様は、本製品１部を、一台のコンピュータ、ワークステーション、端末、ポケットベル、携帯電話その他電子機器（ただし本製品の仕様で対応が明記されているものに限る）（「クライアント機器」）にインストールすることができます。本製品がスイート製品または複数製品のバンドルの形態になっている場合には､ネットワークアソシエイツ希望小売価格表または製品パッケージ上に記載されるそれら製品に固有の制約や使用条件を前提として、本約款が全ての本製品に適用されます。

a.「使用」本製品は、本条において許諾されている場合を除き、一台を超えるクライアント機器、または２ユーザ以上により同時に使用されてはなりません。本製品がクライアント機器のメモリもしくは仮想メモリにロードされている場合、またはハードディスクや、その他の記憶装置に保存されている場合には、本製品を使用しているものとみなされます。お客様は、所有権に関する表示が元の状態のまま残されることを条件に、バックアップの目的でのみ本製品を一部複製することができます。

b.「サーバモード」ネットワークアソシエイツ希望小売価格表または本製品の製品パッケージ上にそのような使用が記載されている場合に限り、お客様は、マルチユーザもしくはネットワーク環境（「サーバモード」）におけるクライアント機器上で、またはサーバ上でもしくはサーバとして本製品を使用することができます。 クライアント機器または「シート」が同時に本製品に接続もしくはアクセスまたは使用するか否かにかかわらず、サーバに（どの時点であれ）接続する可能性のあるクライアント機器は全てそれぞれ別にライセンスの対象となります。本製品に直接アクセスするクライアント機器やシートの数を減らすソフトウエアやハードウェア（「マルチプレクシング」または「プーリング」などと称されることがある）を使用している場合であっても、必要とされるライセンスの数が減少することはありません（必要とされるライセンスの数は「マルチプレクシング」または「プーリング」等に入る数となります）。本製品へ接続する可能性のあるクライアント機器やシートの数が、お客様に正当に許諾されているライセンス数を凌駕しうる場合は、お客様はかかるライセンス数の範囲内に接続数が納まるよう客観的に妥当な手段をとるものとします。お客様は、付属文書をライセンスの対象となっているクライアント機器やシート向けに各一部複製することができます（ただし所有権に関する表示は元の状態のまま残されるものとします）。

c.「ボリュームライセンス」ボリュームライセンスが許諾される旨（複数ノード数の指定等による）が本製品の請求書または製品パッケージに指定されている場合、お客様は、許諾されたライセンス数を限度として、本製品を複製、使用しインストールすることができます。お客様は、本製品がインストールされるクライアント機器の数が正当に許諾されているライセンス数を凌駕することのないように客観的に妥当な手段をとるものとします。お客様は、付属文書をライセンスの対象となっているクライアント機器やシート向けに各一部複製することができます（ただし所有権に関する表示は元の状態のまま残されるものとします）。

第２条　使用許諾の有効期間

お客様は、取得された時点のバージョンの本製品に関して永久的な使用権を保有します。ただし、ネットワークアソシエイツは、お客様が本約款のいずれかの規定又は条件に違反した場合、本約款を終了することができます。また、お客様は、本製品を本製品のすべてのコピーとともに処分することで、いつでも本約款を終了させることができます（ただしライセンス料金は返還されません）。本約款の期間満了時又は終了時には、お客様は、本製品をハードウェアからアンインストールするとともに本製品及び付属物のすべてのコピーを廃棄するものとします。

第３条　著作権等

本製品は米国及び/または日本の著作権法並びに国際条約の規定により保護されています。本製品に帰属する知的財産権及びトレードシークレットは全て、ネットワークアソシエイツ・インク、ネットワークアソシエイツ又はその供給業者に帰属します。お客様は、本製品の知的財産権に関する権利がお客様に譲渡されるものではないことを了承します。お客様はさらに、本約款に明示的に規定されていない限り、本製品のいかなる権利もお客様が取得するものではないことを了承します。お客様は、本製品及び付属文書の全ての複製物に、本製品に表示されるものと同じ財産権が表示されることに同意します。

第４条　禁止事項等

お客様は、次のことを行うことはできません；(a) 本製品の貸与、リース、レンタル、再許諾、再販売、 (b) タイムシェアリングシステム、サービス事業等による本製品の使用又はその機能の第三者への供与（ただしそのような使用が該当する希望小売価格表または本製品の製品パッケージ上に指定されている場合を除く）、(c) 本約款により許諾された権利の譲渡、(d)本製品のリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル （ただし適用ある法令によりかかる制限が明示的に禁止されている場合を除く）、 (e) 全体、部分的を問わず本製品の修正または二次的著作物の作成、(f) 本約款第１条に明示されている場合を除く本製品または付属文書の複製、(g) 本製品の知的財産権表示や商標の削除。

ネットワークアソシエイツは、本約款で明示的に許諾した権利を除き全ての権利につき留保します。また、ネットワークアソシエイツは書面により事前に通知することを前提に、本契約条件の遵守を確認するために、お客様に対し定期的に監査を行う権利を留保します。

また、本製品が、ソフトウェア製品の旧バージョンのアップデート又はアップグレード版である場合には、本製品の現バージョン又は旧バージョンのいずれか一方を使用する事ができ、両バージョンを同時に使用することはできません。

第５条 限定保証およびその他の保証の放棄

a. 限定保証： ネットワークアソシエイツは、本製品が付属文書に従って実質的に動作すること及び本製品が格納された記憶媒体（例：フロッピーディスク）に不具合がないことを、購入日から６０日間に限り保証します。

b. お客様への補償: 本製品が上述の限定保証（「限定保証」）に適合しない場合、ネットワークアソシエイツ及びその供給業者の責任及びお客様への補償は、ネットワークアソシエイツの判断により、(a) お客様が実際に支払われた本製品の購入代金の返還、或いは(b)不具合のあった記憶媒体の無料交換、に限定されます。お客様は、かかる記憶媒体をお客様の購入レシートのコピーとともにネットワークアソシエイツへ返送するものとします。本製品の異常が、事故、悪用、不正使用、誤用又は使用の誤りによる場合は、この限定保証は適用されません。本製品を交換した場合は、元の限定保証期間の残りの期間について限定保証が継続します。

c. その他の保証の不存在: 法律の適用を受ける場合及び本条ａ項及びｂ項に記載の保証を除き、ネットワークアソシエイツは、現状のまま本製品をお客様へ提供するものとし、明示的黙示的を問わず、商品性、特定目的適合性についての黙示の保証及び第三者の権利に対する侵害がないことの保証を含め、本製品及び付属物に関して一切の保証を行わないものとします。お客様が意図された目的を達成するために本製品を選択されたこと、本製品のインストール、使用、及び本製品から得られた結果についての責任は、全てお客様にあるものとします。ネットワークアソシエイツは、本製品に誤りがないこと、中断その他の障害がないことあるいは本製品がお客様の要件を満たすことに関し一切保証いたしません。

第６条　結果損害に対する責任の不存在

ネットワークアソシエイツ又はその供給業者は、いかなる場合でも、ビジネス機会の喪失、信用の損失、業務の中断、コンピュータの誤動作、機能障害を含むいかなる種類の結果的、特別的、派生的又は間接的な損害について、契約責任、不法行為責任その他いかなる法的責任をも負うものではありません。たとえネットワークアソシエイツがこのような損害の可能性について示唆されていた場合であっても、請求に対するネットワークアソシエイツの責任は、いかなる場合でも、ネットワークアソシエイツの希望小売価格表記載の本製品の料金を超えることはありません。本条記載の責任の不存在は、死亡または人身障害への責任へは適用ある法令がそのような制限を明確に禁じている場合には適用されません。

第７条　輸出規制

本製品のダウンロード、輸出及び再輸出は、米国及び/または日本の適用ある全ての法律及び輸出規制に従うものとします。
本製品、付属文書、付随する情報及び技術情報は、いかなる場合も、キューバ、イラン、イラク、リビア、北朝鮮、シリア、スーダンを含むアメリカ合衆国政府の定める禁輸国又はその居住者、米国財務省の定める特別指定者或いは米国商務省の「Denial Orders」リスト記載の者に対し、ダウンロード、転送、輸出及び再輸出されてはなりません。本製品のダウンロードまたは使用によりお客様は上述の規定に同意されているものとみなされます。またお客様は、自らが上述の国の居住者、その制御下にある者、もしくはその国民、または上述のリストの指定者のいずれにも該当しないことをネットワークアソシエイツに対し保証するものとします。
更に、本製品の輸出及び再輸出に関し、特定の製品及び技術データの輸出及び再輸出を規制する米国商務省輸出管理局のその時点で有効な規制に従わなければならない場合があります。かかる規制下にある場合は、米国政府の輸出（再輸出）ライセンス或いは輸出（再輸出）許可を得ることなく、或いはその他の規制に違反して、本製品を部分的であれ直接間接を問わず輸出及び再輸出してはなりません。暗号技術の使用に関しては、国により、たとえ短期の個人的又は商用使用であれ、その輸出入を規制している場合があります。なお、上記法令を遵守したとしても特定の国々の法令と矛盾する場合があります。全てを網羅するものではありませんが、ベルギー、中華人民共和国（香港を含む）、フランス、インド、インドネシア、イスラエル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール及び韓国は暗号技術の輸出入を制限しています。お客様は全ての輸出関連及び適用ある法令を遵守することがお客様の最終的義務であることを認識するものとし、ネットワークアソシエイツは販売を行った国においてお客様に最初に販売した後の責任を一切負うものではありません。

第８条 ハイリスク活動

本製品は、障害に対する耐性のあるものでなく、核施設、航空機の運航若しくは通信システム、航空管制、直接的生命維持装置、又は武装システムのオンライン制御等、本製品の機能停止により死亡、傷害、又は身体への若しくは環境への深刻な損害が直接的に導かれ得る活動（「ハイリスク活動」）に使用又は再販されるものとして設計、製造又は企図されたものではありません。ネットワークアソシエイツは、ハイリスク活動への適合性についての明示的又は黙示的な保証を明確に否定します。

第９条　その他の条件

本約款は日本の法律に準拠します。国際物品売買契約に関する国連条約は、適用されません。本約款はお客様及びネットワークアソシエイツとの間の完全なる契約であり、本約款の主題に関して書面又は口頭を問わず、これまでのあらゆる合意又は了解に優先するものです。本約款はネットワークアソシエイツを代表する権限のある者により書面により確認された場合を除きその条件が修正されることはありません。本約款のいずれかの規定が無効になった場合でも、お客様はこの無効が本約款の残りの部分の有効性に影響しないことに合意します。

本約款約款についてのご質問、お問合せは、最寄りのネットワークアソシエイツの営業所までお問い合わせください。

日本ネットワークアソシエイツ株式会社
東京都渋谷区道玄坂一丁目１２番１号 渋谷マークシティ ウェスト 20 階

さくいん

A～Z

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

- お客様の使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命に関わる機器・装置・システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器・装置・システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気等のノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータ等が変化・消失する恐れがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、パソコンの取り扱いには注意してください。(本書9ページ「取り扱うときは」)

- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 落丁、乱丁はお取り替えします。
- 本書のサンプルで使われている氏名、住所などは架空のものです。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対して不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。
- 漏洩電流について、この装置は、社団法人　電子情報技術産業協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

メモ

―パスワード・IDなど記入用―

お客様へのお願い

下記の情報をこの欄に記入してください。
また、これらの情報を他人に悪用されないように管理には十分に注意してください。

■Windowsシステムのプロダクトキー（本体底面のラベルに記載されています。本書27ページ）

■Pana Informationサービス用ID・パスワード（本書62ページ）

Pana Information ID	
パスワード	

■Panasonic Hi-HOの登録情報

（Hi-HO加入者のみ 本書58ページ、『活用例集』）

接続ID	
接続パスワード	
メールアカウント	
メールパスワード	
メールサーバー	
電子メールアドレス	

■その他のID・パスワード用

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
●その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
（バッテリーパックを除く）

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売品の供給は行っておりません。
This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

- FPANAPC*1アクセスについてFPANAPCのホームページ（http://www.nifty.ne.jp/forum/fpanapc）（2001年4月現在）をご覧ください。
  *1 インターネットプロバイダー「@nifty」のユーザーフォーラムでユーザーどうしによる情報交換などが行われています。
- パナソニックPCのホームページ*2では製品紹介、FAQなど情報掲載やご購入ユーザー様のオンラインメンバー登録を行っております。
  *2 [お気に入り]→[パナソニックお勧めのサイト]→[パナソニックPCのホームページ]にリンクされています。

修理を依頼されるとき

『一問一答集』や別紙の『お買い求め後すぐに「故障かな？」と思われた時は・・・』に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障個所の修理および部品の交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

・お客様がおかけになった場所から最寄の修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
・携帯電話・PHS等からは最寄の修理ご相談窓口に直接おかけください。
・最寄りの修理ご相談窓口は、次のページをご覧ください。

商品についてのお問い合わせは

パナソニックパソコンお客様ご相談センター

電　話　フリーダイヤル　0120-873029（パナソニック）
ＦＡＸ　0726-24-7717
365日／受付9時～20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

2001年1月1日現在

ナショナル／パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

窓口	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

窓口	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

窓口	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

窓口	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四国地区

窓口	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

窓口	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0101

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリおよび複写機などのオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

愛情点検　長年ご使用のパソコンの点検を！

こんな症状はありませんか	・異常な音やにおいがする ・水や異物が入った	▶	このような症状の時は故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグとバッテリーパックを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　月　日	品 番*	
販売店名	☎(　　)　―	お客様ご相談窓口	☎(　　)　―

*保証書に記載されている品番（例：CF-X1FR）を記入してください。

松下電器産業株式会社　AVC ネットワーク事業グループ　PCC ビジネスユニット

〒101-0032 東京都千代田区岩本町３丁目２番４号 東京建物岩本町ビル

FJ0401-0
DFQM2126ZA

Panasonic　パーソナルコンピューター　CF-X1シリーズ　取扱説明書『はじめましてパソコン』